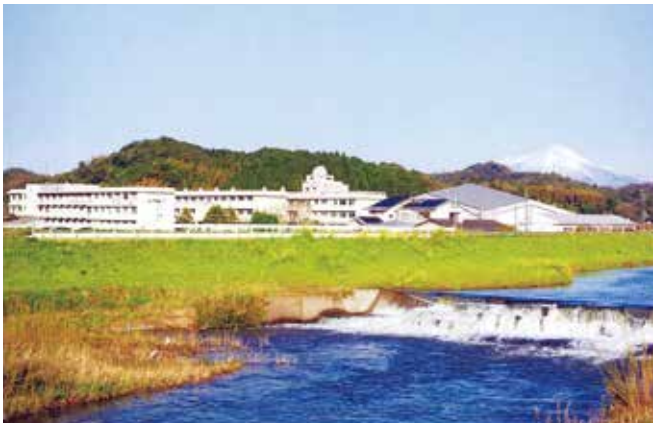
# 島根県立 安来高等学校

所　在　地：〒692-0031　安来市佐久保町115
電 話 番 号：(0854) 22-2840
FAX 番 号：(0854) 22-3612
E メ ー ル：yasugi-koko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yasugi-hs.ed.jp/



## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　4学級

## 全校生徒数　430名 (R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

教育目標「きびしく　高く　美しく」のもと
きびしく自らを律し　目標と信念を高く持ち
美しく豊かに生きる 時代の青年の育成を目指す

**1. きびしく ～態　度～ 自分と向き合う力**
よりよい（地域）社会の創り手として、自分自身を律し責任ある行動がとれる生徒

**2. 高　　く ～スキル～ 課題と向き合う力**
新たな価値の創造のために高い理想を持ちその実現に向けて行動し学び(探究)し続けることのできる生徒

**3. 美 し く ～価　値～ 他者と向き合う力**
地域への愛着を基盤に多様な価値観を認め合う共生社会を生き抜くことができる生徒

## 求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

「きびしく・高く・美しく」を追求できる生徒
◆自ら学ぶ意欲と姿勢を持ち努力し続けることができる生徒
◆学業と諸活動に積極的に取り組み文武両立を目指そうとする生徒
◆他者と協調して豊かな情操を身につけようとする生徒

## 学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

全ての教育活動を通じて以下の実践を図る
◆確かな基礎学力を培い、主体的な学習者を育てる授業・行事の実践
◆生涯を見通したキャリアデザイン力を育み、レジリエンスを醸成する活動の実践
◆地域や社会での活動等を通して、他者尊重・自己肯定感・有用感の醸成を図る活動の実践

令和2年度スキー研修の様子

## 学校の特色

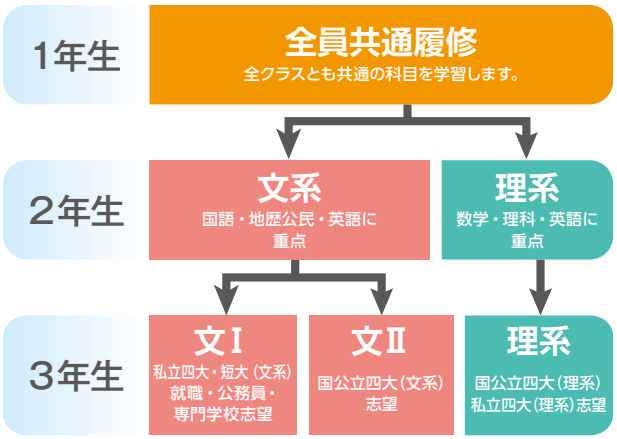
**【学校の歴史】**

本校は、明治 34 年(1901 年) に開校した伝統校です。2020 年に、創立 120 周年を迎えました。卒業生は 24,000 名を優に超えています。

**【学習活動】**

学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。総合的な探究の時間では、地元安来市をフィールドに探究活動を行い、自己理解・他者理解を深め、課題発見解決力や協働する力を高めます。

下の図は3 年間の学習の流れです。




**【部活動】**

体育系 9 部、文化系 10 部の部活動があります。入部率（兼部を含む）は、約 93%となっており、各部とも高い目標を掲げ、日々精進しています。

体育系では、重点指定校であるフェンシング部（平成 23 年度全国総体男子フルーレ団体優勝、平成 28 年度全国高校選抜女子フルーレ、サーブル 3 位、平成 30 年度全国高校選抜男子エペ団体 3 位)、男女バレーボール部 ( 男子：令和元年度全国高校総体ベスト 16 女子：ベスト 32) に加え、男子ソフトボール部、女子ソフトテニス部、社会体育（水泳・スキー）も全国大会出場を果たしています。

文化系では、吹奏楽、弦楽、演劇、美術、写真、新聞、書道の各部が近年の全国大会・中国大会に出場・出展を遂げています。

**【学校行事】**

遠足、校内球技大会（年 2 回)、学園祭（蒼輝祭･文化祭)、ロードレース大会、スキー研修（1 年)、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。

# 島根県立
# 情報科学高等学校

所　在　地：〒692-8500　安来市能義町310
電 話 番 号：(0854) 23-2700
FAX 番 号：(0854) 22-2933
E メ ー ル：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://johokoko.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆情報システム科　1学級
◆マルチメディア科　1学級
◆情報処理科　1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に3学科から選択します。

## 全校生徒数　278名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

**Ⅰ 目指す生徒像**

～地域との協働を通じたデジタルイノベーション創出人材の育成～

**Ⅱ 情報科学高校生に身につけさせたい資質・能力**

①地域の課題や動向に関心を持ち、主体的に取り組む能力(主体性)
- 自己変革につながる目標設定力
- 「なぜ？」を深堀りする探究力

②他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力(協働性)
- 社会で通用する自己表現力・発信力
- 他者の意見や価値観を受容する力
- チームで協働し実践する力

③デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力(創造性)
- 新たな価値を創造しようとする気概
- 課題解決のためにITを活用する力

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- 中学校段階までの基礎学力を身につけた生徒
- 情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒
- 地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒

※推薦入試では、「特技推薦」としてプログラミングやパソコンに関する知識・技能の資格や各種コンクール等において成果を上げた者又は同等の能力を持つ者を求める。

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

①普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を実施する。
②学校設定教科「地域探究」を通じて、以下の学習を実施する。
- 地域の魅力や課題を学ぶ
- 学びと課題を結びつけ解決する学習を実施する
- 自分が取り組むべきと認識した課題解決型学習の実施

③教科・科目や分野を超えた教育の展開
- 持続的な授業改善
- 複数教科の連携による教科横断的な授業展開
- 全校体制での探究型学習の実施

## 学校の特色

**(1) 情報科学高校ならではの特徴**

◆情報教育の先進校
中国地方トップクラスの充実した学習環境で、ITの知識・技術を存分に高められる学校

◆Rubyを全員が学べる
島根で生まれ世界に広がったプログラム言語の「Ruby」を1年生から学ぶ唯一の学校

**(2) 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」指定校**

令和2年度「プロフェッショナル型」として全国4校が指定された中での1校となり、地域との協働を通じて、デジタルイノベーション創出人材の育成を目指します。

「学校開放講座」小学生に「Ruby」を教える生徒

# 島根県立 松江北高等学校

所　在　地：〒690-0872　松江市奥谷町164
電 話 番 号：(0852) 21-4888
FAX 番 号：(0852) 21-4977
E メ ー ル：info@matsuekita.ed.jp
HPアドレス：http://www.matsuekita.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　6学級
◆理数科　1学級

## 全校生徒数　780名(R3.5.1現在)

## スクールポリシー「世界の人たれ」

### 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 道徳性、社会性を備え、豊かな人間関係を築く事ができる生徒（人間関係構築力）
(2) 知的好奇心のもとに、自ら考え、学び続けることができる生徒（知的探究力）
(3) 学習をはじめとして様々な活動に取り組み、将来の可能性を広げることができる生徒（自己開拓力）
(4) 社会で活躍することができる生徒（社会貢献力）

### 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
(2) 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲を持つ生徒
(3) 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
(4) 社会で活躍することを目指す生徒

### 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 高度な学びへ向かう知的好奇心を高める授業
・進学を意識した教育課程、「総合的な探究の時間」の活性化、授業第一の実践、学び方を学ぶ授業
(2) 主体性、他者と協働する力（非認知能力）を育む活動
・学校行事の充実、生徒会活動の活性化、部活動の奨励、科学オリンピック等の参加推奨、ボランティア活動の推奨
(3) 社会で活躍する人材育成プログラム
・社会人講話、世界の人たれ講演会、普通科2年近畿研修、エンパワーメントプログラム、グローバルリーダー養成プログラム
(4) 特色ある理数科カリキュラム
・理数系科目を強化したカリキュラム、課題研究、高大接続、 1年隠岐島前研修、 2年関東地区研修

## 学校の特色

**課題研究Ⅰ・Ⅱ（普通科１・２年）・課題研究Ⅲ（３年生）**

身近な課題を知り、それを高校生の視点から自分たちでできることを考え探究します。既習の学習内容を活用して取り組み、ポスターセッション等によって発表します。１年次には、基礎となる知識やスキルを身につけ、課題を設定し、２年次には、チームで協働して研究・活動に取り組みます。３年次には、時事的な問題からテーマを設定しクラス単位でページェント（野外創作劇）として発表します。

**理数探究・理数科課題研究（理数科１・２年）**

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中国四国九州大会に出場します。１年次にはミニ探究により基礎力をつけ、２年次に課題研究に取り組みます。

**各種研修旅行**

１年生理数科　隠岐島前研修
２年生普通科　津和野研修（希望者）
２年生普通科　近畿研修（令和４年度より）
２年生理数科　関東地区研修

**【部活動】**

体育系１７部、文化系２０部と多数の部活動があります。
加入率約 88％で、多くの生徒が学習と部活動との両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。令和３年度夏の全国大会に出場した部活動は、以下の通りです。

◆陸上競技　◆弓道　◆登山　◆ボート　◆体操
◆囲碁　◆将棋　◆美術　◆弦楽　◆箏曲
◆自然科学　◆百人一首かるた　◆放送

# 島根県立 松江南高等学校 SSH

所　在　地：〒690-8519　松江市八雲台1-1-1
電 話 番 号：(0852) 21-6329
FAX 番 号：(0852) 21-1975
HPアドレス：https://matsue-minami.ed.jp/

※HP更新中。ぜひご覧ください。

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　5学級
◆探究科学科　2学級

※探究科学科は、1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に理数科学科と人文社会科学科からコース選択をします。

## 全校生徒数　787名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆心身ともに自立し、知識・技能を習得・活用してより深い学びを主体的に実践する生徒
◆課題の解決や新たな価値の創造に、他者と切磋琢磨し協働して取り組む生徒
◆学びを通じて自らのフィールドを見出し、挑戦する生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
◆自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
◆部活動や生徒会、地域の活動等に積極的に取り組み、勉学との両立に努力する生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**自立した学び・個別最適化した学び・**
**多様な他者と協働する学び**

～SSH事業を柱とする**知の循環**で一人ひとりのWILL（意志・未来）を拓く～

◇**知る学び**…教科の基礎的な知識・技能の確実な習得と、それらを自在に応用できる総合的かつ高い学力を育む
◇**創る学び**…SSH事業を活用した探究型学習と多様な教育プログラムにより、「新たな価値を創造する力」「学びを発展的に活用する力」を育む

**育てたい力**

＊読解力…情報を正しく読み取り、解釈し、理解する力
＊思考力…グローカルで幅広な視野と文理融合で柔軟に考える力
＊主体性…自らの意志で目標を決めて取り組む力

**重点的な取組**

＊SSH事業を柱とした探究学習の推進
＊授業改善の推進
　～授業改善プロジェクト、ICT・学校図書館活用
＊地域・大学等と連携した学びの広がりと、積極的な発表・発信
＊部活動・生徒会・地域活動等をとおした人間力・社会力の育成
＊安心して挑戦できる環境づくり
　～人権感覚の醸成・教育相談と特別支援の充実

## 学校の特色

**【学習活動】**

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されています。進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われており、進路講演会、大学出張講座など、多彩な機会が用意されています。

昨年度から本校は、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されました。最先端の科学技術に触れることができる多様な学びやデータサイエンスの手法を用いた探究活動が設定されています。地域に出かけてのフィールドワークや大学の先生方との研究、朱雀サイエンスセミナーなど、楽しみながら学びを深めて行くことができます。

**【部活動】**

部活動には、全校生徒の93％以上が加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。

（参考）過去3年間の全国大会出場実績

全国高校総合体育大会、全国高校選手権・選抜大会
　空手道部、男女ソフトテニス部、男子ハンドボール部、卓球部、水泳部、女子スキー、柔道部
全国高校総合文化祭
　箏曲部、文芸部、新聞部、書道部、囲碁･将棋部、写真部、放送部、JRC 部、科学部
NHK全国高校放送コンテスト
　放送部

1年 未来創造ミニ探究成果報告会

# 島根県立 松江東高等学校

所　在　地：〒690-0823　松江市西川津町510
電 話 番 号：(0852) 27-3700
FAX 番 号：(0852) 27-3703
E メ ー ル：matsuehigashikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsuehigashi.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　5学級

## 全校生徒数　550名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒
◆持続可能な社会を創造する「地域共創人」

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

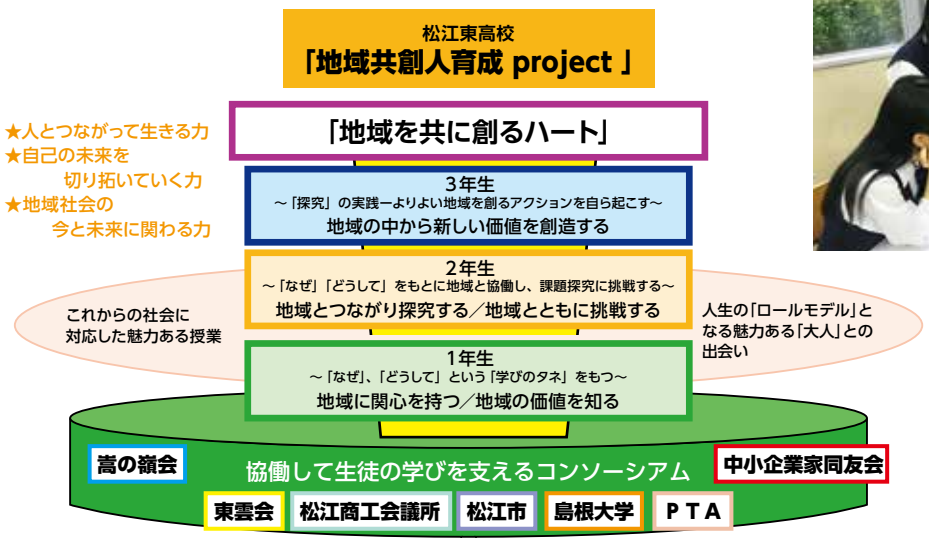
自分の持つ可能性を拡げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**◆人とつながって生きる力を育てる学び**
**～さまざまな人と協働する基礎力を育てる～**
多様な人とつながる力を育てる教育活動

**◆自己の未来を切り拓いていく力を育てる学び**
**～「問い」を生み出す挑戦～**
生徒の「知」の獲得に対する内発的な動機付けを促す授業

**◆地域社会の「今」と「未来」に関わる力を育てる学び**
**～「未来」につながる「出会い」を創る～**
生徒の人生の「ロールモデル」としての魅力ある「大人」との出会いの創出




## 学校の特色

**生徒の皆さんが自身の可能性を拡げるために学習･部活動･課題探究などさまざまなことに挑戦することを一所懸命応援する学校です。**

・文武両道を実践しながらも、自由な雰囲気のあふれる学校です。
・「師弟同行」をモットーとし、生徒、教員が一緒になって「心の通った切磋琢磨」を行っています。
・松江市や地域で企業を経営されている方、島根大学の先生方と、通常の授業では体験できないような深い学びを追究する学校です。

**【部活動】**

◆(体育系 14 部) インターハイの常連であるボート、アーチェリー、県内屈指の強豪である男子バスケットボールを始め、多くの部が中国・全国大会で活躍
◆(文化系 10 部) 書道パフォーマンス甲子園に出場した書道部や文化創造部（放送、演劇、文芸、写真部門）が毎年のように全国大会に出場
◆その他の部も充実した活動を行っています。

**【入学者選抜】**

一般選抜、推薦選抜（体育系部活動）、スポーツ特別推薦（男子バスケットボール、女子ボート）を実施します。

# 島根県立
# 松江工業高等学校
# 全日制課程


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒690-8528　松江市古志原4丁目1番10号 |
| 電 話 番 号 | (0852)67-2121 |
| FAX 番 号 | (0852)67-2122 |
| E メ ー ル | matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | http://www.matsue-th.ed.jp |

## 設置学科　学級数

各40人定員

| | | | |
|---|---|---|---|
| ◆機械科 | 1学級 | ◆電子機械科 | 1学級 |
| ◆電気科 | 1学級 | ◆電子科 | 1学級 |
| ◆情報技術科 | 1学級 | ◆建築都市工学科 | 1学級 |

## 全校生徒数　540名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

**ー 地域産業を担う工業のスペシャリスト ー**

◆豊かな人間性を有する生徒
◆他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる人
◆高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる人

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

① 共通科目と専門科目、実習等の実技科目をバランスよく実施して、技術者としての応用力･実践力を養います。
② 課題研究や地域交流活動等での探究活動を通して、自らの課題に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする態度を養います。
③ ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てます。
④ 学校評価、学校評議委員会、松工魅力化コンソーシアム、高校魅力化アンケート等により地域社会の意見を聞き、改善を行います。

## 学校の特色

**希望の就職先**
就職求人状況（昨年度の実績）
◆県内 246 社 458 人　◆県外 612 社 1,062 人

**希望の進学先**
本校を指定校とする学校
◆四年制大学 47 校　◆短期大学 18 校
◆専門学校等 74 校

**夢実現への道**
職業資格取得に有利なカリキュラム
◆各種技能士　◆二級ボイラー技士　◆電気工事士
◆工事担任者◆ IT パスポート　◆基本情報技術者
◆２級施工管理技術検定　◆乙種危険物取扱者など

**ものづくりへの道**
体験型学習「実習・課題研究」
◆最新の実習設備による実習
◆少人数指導での体験学習
◆地元企業でのインターンシップ
◆ものづくりコンテストへの参加

**文武両道への道**
◆運動系１４部　◆文化系１０部
◆部活動加入率　84.7%
どの部活動も充実した環境・設備で日々活動しています。

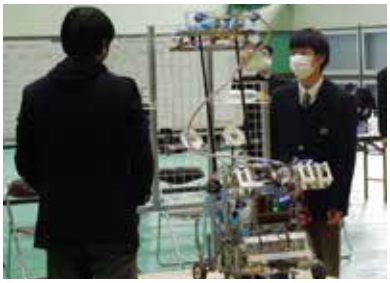
**地域に根ざした「交流活動」**
吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

◆地域産業を担うスペシャリストの育成
◆キャリア教育の推進

**教育方針**
すぐれた知性【知】
高い品性【徳】
健全な心身【体】

## 入学者選抜

一般選抜は、全日制課程６学科と定時制課程３学科の中から第４志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜（スポーツ特別推薦、一般推薦）を実施しています。



ロボット競技大会の様子

# 島根県立
# 松江工業高等学校
# 定時制課程


| |
|---|
| 所　在　地：〒690-8528　松江市古志原4丁目1番10号 |
| 電 話 番 号：(0852)67-2118 |
| FAX 番 号：(0852)67-2128 |
| E メ ー ル：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス：http://www.shimanet.ed.jp/matsue-tht/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆機械科　1学級　◆電気科　1学級
◆建築科　1学級

## 全校生徒数　41名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

社会とのつながり（就労）と、ものづくりの学びを通じて、自らライフプラン（人生設計）を描き、自己実現できる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆「工業」（機械、電気、建築）の内容に関心をもち、ものづくりや資格取得に興味のある生徒
◆欠席や遅刻をしないという強い意志を持ち、体験的な学習や部活動を通して自分自身を高め、自らの生き方・在り方を考えようとする生徒
◆働きながら学ぶことに誇りをもてる、意欲のある生徒
◆学校のルールやマナーを守り、周囲の人々とよい人間関係を保ち、他人に対する思いやりのある生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方５時過ぎから始まり、1日４時間の授業を受け４年間で卒業できます。

機械・電気・建築の３つの学科があり、どの科も基礎的な知識・技能を習得することができます。

「わかりやすい授業」をモットーに、教職員が丁寧に寄り添いながら学習指導・支援を行います。共通教科では、学び直しの機会を設け、少人数のクラスで丁寧に指導します。工業の専門教科では、できるだけ複数の教員できめ細やかな指導を行います。教えあい学び合う授業や様々な体験学習、実習・課題研究等では、課題に主体的に取り組み、他の生徒や地域の方と協力して取り組み課題を解決していきます。個々の作業スピードに合わせて、ものづくりをゆっくりじっくり楽しく学ぶことができます。

## 学校の特色

**【入学について】**

入学する方法は次の３つがあります。

**(1) 一般入学者選抜**

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。
（国、数、社、英、理、面接試験）

**(2) 一般入学者選抜二次募集**

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。（一般選抜学力検査結果の利用、面接試験）

**(3) 特別編入**

既に高校の卒業資格を有する者、または令和４年３月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第３学年に編入されます。
編入試験：（面接試験）

**【その他】**

**(1) 教科書について**

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間 90 日以上の就業（アルバイトを含む）証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

**(2) 給食について**

週に１回の米飯給食と、４回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。

実習風景

# 島根県立 松江商業高等学校

所　在　地：〒690-8525　松江市浜乃木8丁目1番1号
電 話 番 号：(0852) 21-3261
FAX 番 号：(0852) 21-7046
E メ ー ル：matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.matsusho.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　3学級
◆情報処理科　1学級
◆国際ビジネス科　1学級

※1年生はくくり募集のため､「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

## 全校生徒数　556名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

⑴商業の各分野について体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている生徒
⑵ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている生徒
⑶職業人として必要な豊かな人間性と、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

⑴基本的な生活習慣が身についている生徒
⑵学習･資格取得･部活動等に目標を持って積極的に取り組むことができる生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

⑴「くくり募集」を実施し、１年次は全員が商業の基礎的な科目を含む共通の科目を学習し、２年次より３つの学科に分かれ学習を深めていきます。学科の特徴は以下のとおりです。
①商業科：広く商業科目を学び、地域経済を担う専門的な知識・技術を身につけ、興味関心に合わせ、幅広い進路選択に対応します。
②情報処理科：高度な情報処理技術を学び、ＩＴの急速な進化を遂げたビジネス社会で活躍するために必要な実践力を身につけます。
③国際ビジネス科：簿記会計・英語の高度な知識・能力を身につけ、グローバル化が急速に進むビジネスの世界で活躍するために必要な実践的な力を身につけます。
⑵地域を理解し、地域・企業・大学等との協働によって、専門知識・技能を活用した実践力を身に付けるために、地域に開かれた教育課程や教育活動を実践します。
・課題研究　・松商だんだんフェスタ
⑶学習意欲の向上と学習活動の理論的・体系的な理解を深めるために、資格取得を奨励し、目標達成に粘り強く挑戦する機会を設けます
・全商検定試験１級合格３種目以上
・外部検定資格取得（日商簿記１級・実用英語検定２級以上、基本情報技術者等）
⑷豊かな人間性、社会人としての倫理に基づく行動を身につけるため、あいさつをはじめとするコミュニケーションを重視した活動を学校内外に位置付けます。
・ビジネスマナー　・部活動
⑸様々な活動を通して、将来の職業と進路目標を定め、多様な進路選択に対応します。
・キャリアパスポートの活用

## 学校の特色

本校は､「誠実･質素･勤勉」を校訓として､「豊かな人間性をもち、高い志を掲げ、主体的に学び、自立する生徒を育成する」ことを教育目標としています。

1900 年（明治 33 年）に山陰初の商業学校として創立され、120 年を超える歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など充実した最新の施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

令和２年度の進路実績は、進学 61％、就職 39％となっています。進学の内訳は国公立大 13 名・私立大学 38 名・短期大学 10 名・専門学校 52 名です。就職の内訳は県内企業 65 名、公務員６名となっています。

部活動もとても盛んで、古くから「スポーツの松商」とも呼ばれてきました。放課後の体育館やグランドは熱気にあふれ、各部活動が中国大会や全国大会への出場を目標に、お互い切磋琢磨しながら３年間存分に活動に取り組んでいます。そして運動系部活動は、島根県高校総体通算で男女総合優勝７回、女子総合優勝 29 回の結果を残しています。

また、文化系部活動では吹奏楽部、演劇部、コンピューター部等の商業系部活動の活躍はめざましく、マーチング大会、情報処理競技大会、簿記競技大会、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどで、中国大会や全国大会出場の結果を残しています。

# 島根県立
# 松江農林高等学校

所　在　地：〒690-8507　松江市乃木福富町51
電 話 番 号：(0852) 21-6772
FAX 番 号：(0852) 21-6796
E メ ー ル：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsuno.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆生物生産科　1学級　40名
◆環境土木科　1学級　40名
◆総合学科　2学級　80名

## 全校生徒数　453名 (R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

◆質実・剛健
(飾り気のない逞しい心身を持つ人材を育成する)
◆自主・創造
(主体的にものを創りあげる人材を育成する)
◆奉仕・協同
(他人と力を合わせて社会貢献を行う人材を育成する)

## 求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

①学ぶ意欲を持った生徒
②社会に目を向けることができる生徒
③人との関わりを大切にする生徒

## 学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

◆2年次からすべての学科でコース・系列に分かれて学習します。

**生物生産科（4コース）**
作物、草花、野菜、生物工学

**環境土木科（2コース）**
土木、造園

**総合学科（3系列）**
食品、福祉、地域

◆総合的な人間力を身につけ自立して社会貢献できる人材を育成します。
・資格取得等の学習を推進しています。
・「体験的な学習」を重視し、地域と連携した課題研究に取り組んでいます。
・自校生徒を対象とした通級による指導を実施しています。

## 学校の特色

### ●主な学校行事

◆体育祭（8月に実施）
◆収穫祭（11月に実施）
◆松江農林高校発表会（2月に島根県民会館で実施）

稲刈り実習

### ●進路状況

卒業生の約6割が大学等へ進学し、4割が就職をします。就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。近年公務員希望者も多く、県・市職員となって活躍しています。進学先としては、農業系や関連学科、看護・医療系、保育係、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校へ多くの生徒が進学しています。

### ●ボランティア活動

総合学科の福祉系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会・JRC部などが、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等に積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。

# 島根県立
# 宍道高等学校
# 定時制課程


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-0492　松江市宍道町宍道1586 |
| 電 話 番 号 | (0852)66-7577 |
| FAX 番 号 | (0852)66-7117 |
| E メ ー ル | shinjikoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | https://www.shinji-h.ed.jp/ |

## 設置学科　入学定員

◆普通科
〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

## 全校生徒数　219名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

⑴定時制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
⑵学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
⑶日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
⑷学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**【定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校】**
多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応

**【教育目標】** 生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成

**【校　　訓】 発見・敬愛・自律**

まなびのキセキ☆発表会

## 学校の特色

**【学習時間帯】**　本校定時制には午前部・午後部・夜間部の３つの学習時間帯（３部制）があり、いずれかの部に所属して学習します。（授業は 90 分です。）

| 学習時間帯 | 学習時間 |
|---|---|
| 午　前　部 | 9:10～12:30 |
| 午　後　部 | 13:15～16:35 |
| 夜　間　部 | 17:35～20:50 |

**【単位制】**
学年による区別がなく、必履修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。

**【多様な開講科目】**
基礎から応用に至る科目や、本校独自の学校設定科目（カウンセリング心理学・ガーデンライフ・ものづくり・日本語理解など）等、多様な科目を開講します。

**【少人数指導】**
普通教室は 20 人程度が入れるくらいの広さで、少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

**【通級による指導】**
２年次生以上を対象に実施しています。

**【２学期制】**
前期と後期の２学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

**【学校行事】**
校内スポーツ大会、遠足、生活体験発表大会、学園祭、まなびのキセキ☆発表会などの行事があります。

**【柔軟な単位認定】**
高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算します。

**【修業年限３年以上】**
自分が所属する「部」のみで学習することで、４年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の科目も受けること（＝他部履修）により、３年で卒業することも可能です。

**【卒業条件】**
３年以上在籍し、特別活動に参加し、必履修科目を含め 74 単位以上修得すると卒業できます。

# 島根県立
# 宍道高等学校
# 通信制課程

所　在　地：〒699-0492　松江市宍道町宍道1586
電 話 番 号：(0852)66-7577
FAX 番 号：(0852)66-7117
E メ ー ル：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shinji-h.ed.jp/

## 設置学科　入学定員

◆普通科　　300名

## 全校生徒数　1,232名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

⑴通信制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
⑵学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
⑶日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
⑷学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

「**発見・敬愛・自律**」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

**【教育目標】**生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成

**【特色ある取り組み】**

⑴多様な学習ニーズに応える・・単位制
⑵安全で安心できる環境をつくる・・全校体制での生徒の見守り(教職員、教育相談員、SC、SSW等)
⑶自己理解、自己決定の場をつくる・・キャリア教育の推進
⑷多様な人と協働する場を支援する・・地域との連携・協働

### 通信制課程での学習で大切な3つのポイント

◆自学自習を原則とする。
◆スクーリングに出席する。
◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

**【通信制課程とは】**
毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

**【単位制】**
必履修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。さらに、半期単位認定制により、前期と後期の半期ごとに少しずつ単位を修得することができ、スモールステップで卒業を目指すことが可能になります。

**【面接指導(スクーリング)】**
講義形式や自習形式の授業があり、月に3～4日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

**【添削指導(レポート)】**
教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

**【試験】**
年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

**【修業年限3年以上】**3年で卒業することが可能です。

**【卒業条件】**
3年以上在籍(前籍校を含む)し、特別活動に30単位時間以上出席し、必履修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

**【時間の有効活用】**
全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。

宍道町内フィールドワーク

# 島根県立 大東高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-1251　雲南市大東町大東637 |
| 電 話 番 号 | (0854)43-2511 |
| FAX 番 号 | (0854)43-2512 |
| E メ ー ル | daitokoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | https://www.daito-h.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　3学級

## 全校生徒数　275名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆多様性を認め、自他ともに尊重することができる心豊かな生徒
◆学んだことをつないで、主体的に学習を推進し、キャリア実現につなげていく生徒
◆地域や社会とのつながりを自覚し、自分自身の未来を地域の未来につむいでいこうとする気概をもった生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆知・徳・体
調和のとれた人をめざし、チャレンジする人

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**何をどのように学ぶか(カリキュラムポリシー)**

**■多様な進路に対応した教育課程**

**キャリア教育**

**■キャリア教育の目標**
**「主体的に学び、自らの未来を切り拓いていくことができる生徒を育成する」**
**～ 可能性を開き、チャレンジを支える ～**

**■伸ばしたい7つの資質能力**
**①チャレンジ精神　②寛容さ　③協働する力**
**④広い視野　⑤思考力　⑥表現力　⑦計画実行力**

●授業や特別活動、部活動等を通して、視野を広げ、将来のビジョンをもつ
●地域との関わりを通して、将来の見通しを立て、自身のキャリアをデザインしていく

**特別活動・部活動等**

●ホームルームや生徒会、学校行事の特別活動に主体的に参加し、協働する
●部活動で心技体、バランスよく鍛え、向上心や主体性、協調性、社会性を身に付ける
●地域の活動へ主体的に関わろうとする

**教科・科目、総合的な探究の時間**

●基礎基本の確かな学力を身に付ける
●協働により、学びを深化させる
●深く思考・判断し、言語化する
●様々なことに興味関心を持ち、主体的に探究しようとする
●地域について理解を深め、語ることができる

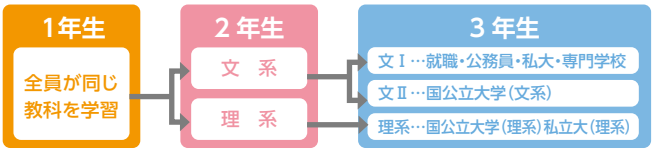
**基礎学力の定着と3年次コース制で多様な進路希望に対応**

**【習熟度別クラス編成】普通進度2クラス、早進度1クラス**

**1・2年次**
少人数指導を取り入れ、基礎学力の向上を目指します。

**3年次**
生徒一人一人の進路希望に応じたカリキュラム編成で進路実現を目指します。

**【コース編成】**




**【心身を鍛える】**

部活動への加入率は毎年９割を超えます。県総体(Bグループ)では令和元年度に男女総合優勝を果たしました。特に空手道、バドミントンがインターハイに出場しました。令和２年度の各種県大会では、空手道女子団体組手優勝・女子個人優勝、バドミントン男女団体準優勝・女子ダブルス優勝、ソフトボール優勝、剣道男子団体準優勝・女子個人優勝、男子バレーボール４位など輝かしい成績を残しています。また野球部は、甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。文化部では、写真部が令和２年度に全国総文祭へ出品しました。地域文化部や生徒会なども地域と関わりながら意欲的に活動しています。

**【地域とつながる】**

地域パートナーとともに学ぶ「雲南式探究学習」、地域の課題解決に主体的に取り組む「雲南スペシャルチャレンジ」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろいろな人との出会いを通して、自分の進みたい道が見えてきます。

大東高校マスコット「おりべちゃん」

リボンは大東のＤをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。

# 島根県立 横田高等学校

所　在　地：〒699-1821　仁多郡奥出雲町稲原2178-1
電 話 番 号：(0854)52-1511
FAX 番 号：(0854)52-1512
E メ ー ル：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　　3学級

## 全校生徒数　205名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

**「四方よしの心を持ち、未来を描ける人材」**

「四方」とは「わたし、仲間、社会、未来」の４つです。
①自分に自信を持ち、可能性や未来を信じることができるひと
②思いやりを持ち、互いを高め合うことができるひと
③郷土、日本、世界を知り、異なる文化を受け入れることができるひと
④自分事として、社会課題解決に向けて挑戦することができるひと

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒
◆自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒
◆学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

自ら未来を切り拓いていく力を持ち、地域に貢献できる人材の育成のため、多様な進路志望に応じたキャリア形成を目指す教育課程を編成する。

## 学校の特色

横田高校は大正８年に創立され、令和元年に創立 100 周年を迎えた伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

### ★１年次は共通、２年次からは、進学コースか総合コースを選択

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。１年次は共通カリキュラムで学び、２年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムで学びます。小規模校だからできる一人一人に目が届くきめ細やかな少人数指導を通して、確かな学力と豊かな感性を備えた人づくりを目指します。

**【総合コース】**
多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成を目指します。

**【進学コース】**
国公立大への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

### ★コース別にきめ細やかな進路指導

【就職】◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
◆地元の企業を招いてガイダンス　など
【進学】◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
◆文系・理系志望別の少人数授業

### ★生徒が輝ける様々な活動

**【奥出雲学】**
「総合的な探究の時間」に地域課題探究と進路実現探究の２つ柱で進めている探究学習です。奥出雲町の歴史、文化、伝統、産業、現状等について理解し、地域にどのような課題があるのか発見し、課題解決のために自分に何ができるのかを考え、仮説を立てて検証していきます。地域との交流から学びを深め、情報の収集さらに整理・分析を行い、活動の成果を文章にまとめたりプレゼンテーションを行ったりします。その学びを通して自分の在り方・生き方を考え、学問や職業について知り、進路実現のために必要な力を養います。

**【地域活動 FUN！CLUB】**
令和元年度に地域活動系サークルとしてスタートした活動です。町内のイベントやスポーツ大会でのボランティアのほか、児童クラブで勉強を教えたり、産直市で高校生ショップを運営したりするなど、地域の方々の協力のもとで活動しています。令和３年度からは全校生徒が地域活動 FUN！CLUB 会員となり、リーダー会員を中心に活動しています。個人での活動だけでなく部活動単位でも地域活動に参加します。この活動を通して、地域社会の仕組みを学び、実体験でしか得られない感動が味わえます。

**【海外派遣・留学生受け入れの取組】**
世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、海外に数名の生徒を派遣し交流しています。
（令和元年～３年　新型コロナ感染症のため中止）

# 島根県立 三刀屋高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒690-2404　雲南市三刀屋町三刀屋912-2 |
| 電 話 番 号 | (0854)45-2721 |
| FAX 番 号 | (0854)45-5630 |
| E メ ー ル | mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | http://www.mitoya-hs.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆総合学科　　4学級

## 全校生徒数　411名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒［学力］
◆興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかかわっていく生徒［社会力］
◆自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒［人間力］

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

「志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒」
◆高等学校の学びに必要な基礎的学力を身に付けている生徒
◆他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒
◆自他をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒

## 学校の特色

平成 16 年度に普通科から総合学科に改編し、2024 年に創立 100 周年を迎える。平成 24 年度キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞。キャリア教育の先進校として県内外から注目されている。上級学校への進学から就職まで多様な進路に対応して、少人数指導を実施し、多様な選択科目を設けている。

部活動も盛んで、ソフトボール部は全国大会の常連校。野球部も躍進中である。演劇部、放送部、文芸部、書道部、美術部も近年全国高総文祭等に出場するなど、体育系・文化系ともに活気がある。

寮「和敬寮」も完備しており、県内外の生徒が快適な環境で学習に取り組んでいる。

緑の桜が咲く町、平和を愛する町、若者のチャレンジを応援する町にある普通科型総合学科の高校

**校　　訓**

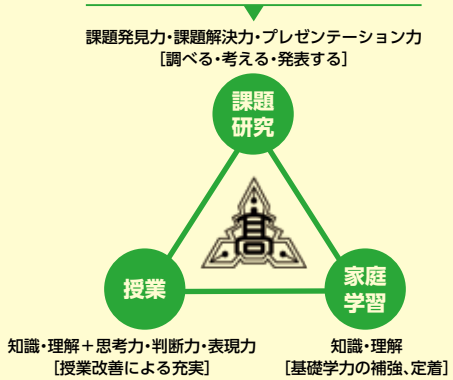
**誠実・剛健　　礼儀・規律　　勤労・勉励**

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1．系列別に選択できる授業を多くし、進路希望別に細かく対応できるようにしている。
2．探究学習として「未来創造探究Ⅰ、Ⅱ」を設定し、地域の魅力や課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度や意欲を養っている。
3．授業改善や学習評価の充実に加え、ＩＣＴを積極的に授業の中で用いたり、図書館の利活用を図ったりすることにより、わかりやすい授業を行っている。
　また、下図に示す三高トライアングル学習を行う上で、次の「三高生につけたい８つの力」を示し、各教科が「８つの力」のどの力を重点的に育成するかを定めて取り組んでいる。

①広い視野(多角的な視点)　②当事者意識(主体性)
③目標設定力(計画力)　④思考力(批判的)
⑤実践力・実行力　⑥自己主張・自己表現
⑦協働する力　⑧振り返る力(メタ認知)

**三高トライアングル学習**




授業の充実、家庭学習の充実、
総合的な探究の時間の充実(課題研究)

演劇部「ただ、今」中国大会１位、全国総文祭出場

# 島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒690-2701　雲南市掛合町掛合3601 |
| 電 話 番 号 | (0854)62-0084 |
| FAX 番 号 | (0854)62-0080 |
| E メ ー ル | kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://www.kakeko.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

40人定員

◆普通科　　1学級

## 全校生徒数　69名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1)勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒（学力）
(2)自己管理力を身につけ、興味・関心をもって社会とかかわっていく生徒（社会力）
(3)自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒（人間力）

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

『何事にも志をもって意欲的かつ
誠実に取り組むことのできる生徒』
(1)義務教育段階における基礎的学力を有する生徒
(2)学級活動・生徒会活動・地域活動に積極的に参加する生徒
(3)人の気持ちを思いやり、良好な人間関係を築ける生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

『地域と共にある県内唯一の分校としての
魅力開拓・再発見』
(1)中学校までの学習内容を学び直しながら、徐々に高等学校での学習内容へと移行していきます。また、ICT機器を積極的に用いることにより、わかりやすい授業を行います。
(2)地域を学びの場とし、さまざまな体験学習を通して、幅広い世代の人たちとコミュニケーションをとる力や地域・社会への貢献意欲を養います。
(3)「総合的な探究の時間」、学校設定科目「地域創造」「里山の生態」を活用し、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度を養います。

## 学校の特色

# 校訓「志操堅固」

**教育目標**

◆ふるさとを愛し人を愛し、志をもって社会に貢献する人材の育成
◆自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

**【ICTを活用した授業】**

デジタル教科書にも対応可能な人数分のタブレット端末を早くから導入し、わかりやすい授業を提供しています。これに1人1台パソコンも加わり、学びの環境は更に充実しています。

**【通級による指導】**

自校通級を行っています。
個々のニーズに応じ、学習上・生活上の困難を主体的に改善･克服することを目的に、週一回放課後に特別の指導を行っています。

**【教科以外の活動】**

**①ボランティア活動**

豊かな人格や感性の育成を目指し、一人ひとりの自主的なボランティア実践を推進しています。隣接する掛合小学校での絵本の読み聞かせを毎年続けています。

**②多くの体験学習**

| | | |
|---|---|---|
| 1年次 | 地域理解学習 | 農業体験・農産品販売体験 |
| 2年次 | 地域貢献学習 | 農業・販売実践、職場体験 |
| 3年次 | 地域貢献学習 | 卒業研究 |

**③海外研修旅行**

国際社会に対応できる知識及び技能と、互いを認め合い、協働して課題を解決するための資質・能力及び課題解決を図ろうとする態度を養うために海外研修旅行を実施しています。

**【寮について】**

女子寮があります。(定員13名、土日祝日及びその前日は閉寮)

# 島根県立
# 飯南高等学校

| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒690-3401　飯石郡飯南町野萱800 |
| 電 話 番 号 | (0854)76-2333 |
| FAX 番 号 | (0854)76-2344 |
| E メ ー ル | iinankoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | https://iinan.ed.jp/ |


## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　2学級

## 全校生徒数　175名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

1. 地域を大切に思い、将来への展望を持つ生徒
2. 基礎・基本を身につけ、自ら考え判断できる生徒
3. 何事にも積極的に取り組む、心豊かで自立できる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

1. 授業や部活動に真剣に取り組んでいる生徒
2. 自らの将来や地域のことを考えている生徒
3. 安心できる学校生活づくりに協力できる生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

### 自らの人生を
### 主体的に切り拓いていく力の育成

飯南町をフィールドとした生命地域教育を中心に教育活動全体をとおして、体系的・系統的に育成します。

**【特色】**

◆中高一貫教育（連携型）導入（平成 13 年度から）
　頓原・赤来両中学校との連携
◆きめの細かい学習指導と進路指導
◆国際交流体験学習の実施（1 年生）
◆「生命地域教育」（主なもの）
　郷土芸能教室（1 年生）
　福祉施設や地元企業の視察と実習（2 年生）
　郷土料理教室（2 年生）
　島根県中山間地域研究センターでの体験学習（2 年生）
　福祉体験学習（3年生）
　課題研究（3 年生）

## 学校の特色

### 校訓　自律･友愛･進取･創造

**①教育課程の工夫**
◆少人数、習熟度別授業　国語・数学・英語で実施
◆コース選択　2 年生より
　Ⅰ型（就職等志望）、Ⅱ型（進学志望）を選択
◆ビジネス教育の充実　2・3 年生（Ⅰ型）
◆学校設定教科「生命地域学」2・3 年生

**②中高一貫教育の実施**
数学、英語を中心としたTT 授業を通して中高の教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。
学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流もしています。

**③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実**
「生命地域学」や「総合的な探究の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

**⑤ ICT 機器の整備**
1 人1台タブレット端末を使用することができ、調べ学習や研究発表などに活用しています。

**⑥進路状況**
【進学】国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校
【就職】県内外の民間企業、公務員

**⑦取得できる資格**
◆漢字能力検定（3･準 2･2 級）◆英語検定（3･準 2･2 級）
◆書写検定（3・2・1 級）◆電卓実務検定（全商協会 3 級）
◆ビジネス文書実務検定（全商協会 3・2・1 級）
◆簿記検定（全商協会 3・2 級）

**⑧寮（定員 56 名）**
男女の寮完備

# 島根県立 平田高等学校

所　在　地：〒691-0001　出雲市平田町1
電 話 番 号：(0853)62-2117
FAX 番 号：(0853)62-0020
E メ ー ル：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.hirata-h. ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　4学級

## 全校生徒数　432名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

1. 自他の人権を尊重し、差別をなくす実践力のある生徒
2. 自己管理ができ、諸活動に対して主体的に取り組む生徒
3. 「生きる力」となる学力を身に付け、たくましく自己実現を目指す生徒
4. 社会の一員であることを自覚し、よりよい社会の実現のために貢献する生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

1. 自己の目標に向かって心身の鍛錬をはかり、向学心・向上心を持つ生徒
2. 自他を認めあい、協調・協力してものごとに取り組む生徒
3. 何事にも粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1. コース別授業（進路希望や興味・関心に応じた学び）　少人数授業・個別指導（きめ細かい指導）
2. 「地域協働学習」（地域課題解決に向けた体験的・探究的カリキュラム）　キャリア教育
3. 「地域協働学習」と連携した教科横断的な各教科の取組

## 学校の特色

**①学校の特色**

本校は 1916（大正 5）年に設立され、今年度が創立 105 年目の歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。

**②学習活動**

１年生は全員が共通の科目を学び、２年生から進路希望に合わせて文系と理系のコースに分かれます。３年生では進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。また、地域協働学習では、地域の方々の協力のもと地域にイノベーションを起こすことのできる人材の育成を目指して課題解決に取り組んでいます。キャリア教育も充実しており、名古屋研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンスなど、実践的な活動を行っています。

**③進路状況**

卒業生の約 95％が４年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。特に近年、国公立４年制大学への進学者が増加しています。

**④部活動**

全校生徒の 90％以上が部活動に加入し、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。2020 年度の主な結果は、野球部が甲子園で高校野球交流試合に出場、駅伝部が男女ともに全国高等学校駅伝競走大会出場（女子は 10 年連続出場）、柔道部が個人戦で全国高等学校柔道選手権大会出場、JRC 部、放送部、文芸図書部が全国高等学校総合文化祭出場などで、運動部・文化部ともに全国レベルの活躍が続いています。

男女駅伝部の島根県高等学校駅伝競走大会優勝
（全国高等学校駅伝競走大会出場）

# 島根県立 出雲高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒693-0001　出雲市今市町1800 |
| 電 話 番 号 | (0853) 21-0008 |
| FAX 番 号 | (0853) 22-7855 |
| E メ ー ル | izumokoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | https://www.izumo-hs.ed.jp/ |

正門付近　五月には、つつじが美しく咲き誇ります

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　7学級
◆理数科　1学級

## 全校生徒数　914名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

地域・社会のリーダーとして貢献できる人財
～国創りを牽引するイノベーション人財～
◆明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
◆常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
◆多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
◆感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
◆進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

社会性、主体性、探究性、協働性の４つの資質を育むことを目標にしています。この４つの育成のため、出雲高校では次の４つを柱に教育活動を行っています。

**1．学科・教科・授業**
- 普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
- 理数科：理科と数学を専門科目として設置
- ＩＣＴ活用による個別最適化した学習および協働的学習の推進
- 人権・道徳教育の推進
- インクルーシブ教育の推進

**2．スーパーサイエンスハイスクール事業**
- 科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
- 関西先端科学研修やシンガポール・アメリカでの海外研修の実施

**3．キャリア教育**
- 自己理解と進路研究プログラムの提供
- マインドセッティング手法の提供

**4．課外活動**
- 学園の指標（右側に説明あり）の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援

## 学校の特色

**①学園の指標（昭和 24 年に生徒会が作成）**

1．自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
2．誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
3．教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

昭和 24 年の生徒会の皆さんが自主的に作成したものです。以降、70 年以上もの間、生徒･教職員により受け継がれてきました。特に自主自立、友愛協和という言葉は、出雲高校のスローガンのような存在です。

**②平田植物園（明治 37 年に平田駒太郎氏が創設）**

出雲高校は、植物園の中に位置する全国的にも珍しい学校です。出雲高校の校地全てと久徴園と呼ばれる裏山が平田植物園です。創設以来、多種多様な見本植物が美しく整理されて植えられてきました。出雲高校のどの教室でも、まるで森林公園の中で勉強しているかのような錯覚におちいることでしょう。久徴園の頂きには展望台もあり、勉強に疲れたときのよい散策コースとなっています。出雲高校は最高の自然環境で学ぶことができる場なのです。

**③施設設備**

授業で使用するほぼ全ての教室に最新の ICT 機器と冷暖房が完備されています。体育施設も体育館とグラウンドが２つずつある他、照明設備付きのテニスコート、弓道場などもあります。

**④学習・進路**

文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されており、ディベート、プレゼンテーション、グループ研究等の探究的な学習を行います。また全ての授業において、他者との意見共有や協働の機会が設けられています。３年間出雲高校で学ぶことにより、社会への発信力や論理的な思考能力を必ず伸ばすことができます。ほとんどの生徒が大学に進学し、各界のリーダーとして活躍しています。

**⑤部活動**

部活動入部率は毎年 90％を超えています。平成 28 年度に県立高校として久しぶりに甲子園に出場した野球部、全国大会で何度も優勝している弓道部を始め、どの部活動も高い実績を誇っています。また、県内屈指の大規模校ですので、運動部・文化部共に種類豊富な部活動が揃っています。

**⑥行事等**

海外研修の機会が整っています。２年理数科はシンガポール研修へ、２年普通科（希望者）はアメリカ（サンタクララ市）研修へと毎年出かけます。また、１年生は全員参加の関西先端科学研修に参加します。その他、９月初旬の学園祭（久徴祭）、春･秋２回の遠足、球技大会など、楽しい行事もたくさんあります。

SSH研究成果発表会（出雲市民会館大ホール）の様子

# 島根県立 出雲工業高等学校


| |
|---|
| 所　在　地：〒693-0022　出雲市上塩冶町420番地 |
| 電 話 番 号：(0853) 21-3131 |
| FAX 番 号：(0853) 21-7543 |
| E メ ー ル：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス：http://www.izumo-th.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆機械科　1学級　◆建築科　1学級
◆電気科　1学級　◆電子機械科　1学級

## 全校生徒数　412名 (R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

**育成したい８つの力**

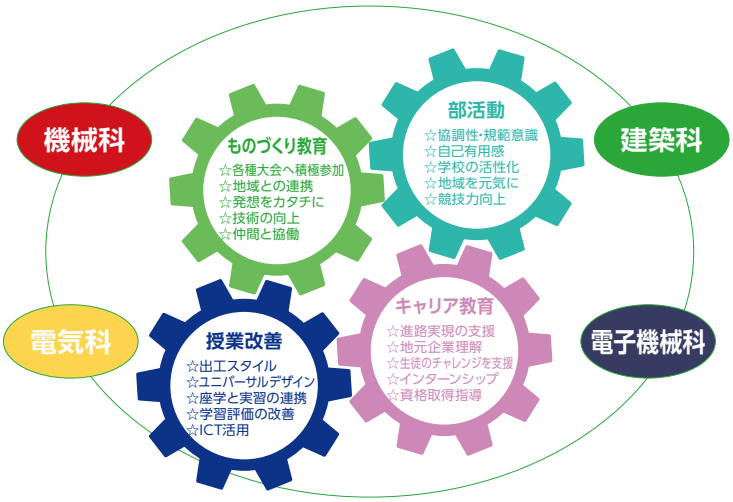
◆チャレンジ精神　◆技を極める力
◆貢献する力　◆協働する力
◆表現する力　◆問題解決の力
◆自らを律する力　◆学び続ける力

## 求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

**ものづくりのスペシャリストの育成をめざして**

◆工業の分野に関して、興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる人
◆高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる人

## 学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)




## 学校の特色

**【校　訓】「誠実」「進取」「勤勉」**

**【学校の PR】**

出雲市街が一望できる塩冶ヶ丘にあり、快適な環境の中、充実した施設・設備で基礎基本から最先端技術まで学ぶことができます。

**【進路状況】**

概ね就職者が 70%、進学者が 30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年 100%に達します。県内就職の割合が７～８割で、地元産業の発展に貢献しています。

**【部活動】**

部活動はとても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・放送部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部も多くあります。

**【地域交流とボランティア活動】**

学校近くの幼稚園・保育園、スポーツ少年団との交流など幅広く活動を行っています。

**【資格取得】**

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

・ガス溶接技能士　・二級ボイラー技士
・乙種危険物取扱者　・第三種電気主任技術者
・第一種電気工事士　・第二種電気工事士
・電気通信工事担任者　・２級電気工事施工管理技士
・２級建築施工管理技士

**【推薦入学制度】**

各科定員の 40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。

# 島根県立
# 出雲商業高等学校

| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒693-0011　出雲市大津町2525 |
| 電 話 番 号 | (0853) 21-0016 |
| FAX 番 号 | (0853) 21-0228 |
| E メ ー ル | izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | http://www.shimanet.ed.jp/izusho/ |


## 設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　3学級
◆情報処理科　1学級

## 全校生徒数　446名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

「様々な課題解決力を実践し、
自己プロデュースできる自立型人間の育成」
(1) 課題発見・解決のために主体的に考え、行動できる生徒を育成します。
(2) ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付け、他者と協働できる生徒を育成します。
(3) 地域や人を愛し、自己有用感、自己肯定感を抱ける生徒を育成します。

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

「自立型人間の育成」を掲げる本校は、以下のことを入学者に求めます。
(1) 心のコップが上向きで、誰からもどんなことからも学ぼうとする生徒
(2) 自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒
(3) 心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心を持った生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた、多様な進路を実現するための教育課程を編成します。
(2) 各教科・特別活動を通じて、主体的・対話的で協働的な学びを実現します。
(3) 課題研究や各教科の学びを通じて、ビジネスの視点を持った探求的な学びを実現します。
(4)「出商デパート」「課題研究」などを通じて、地域と連携した学び、地域と協働した学びを実現します。

## 学校の特色

**【学科の特色】**

商業科：
　商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2 年次から興味・関心のあるコース（マーケティングコース、ビジネス経済コース、会計コース）を選択し、商業の学習分野を深めます。

情報処理科：
　ビジネス情報分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1 年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

**【進路状況】**

　進学希望者は 65％で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は 35％でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ 100％を達成しています。

**【部活動～近年の活躍～】**

　本校は 23 の運動部と文化部、３つの同好会が、それぞれ活発に活動しています。近年では剣道部、ソフトテニス部、陸上競技部、バドミントン部、ソフトボール部が中国大会に出場し活躍しています。文化部では、吹奏楽部がマーチングコンテストで全国大会に出場しているほか、珠算部、簿記部、ワープロコンピュータ部も全国大会連続出場して頑張っています。昨年度は、新型コロナウィルス感染症防止のため各大会が中止になりました。しかし、今年度は新しい生活様式の中で自分たちに何ができるのかを考え、あきらめることなく、元気に一生懸命活動しています。

出商デパート

# 島根県立 出雲農林高等学校

所　在　地：〒693-0046　出雲市下横町950番地
電 話 番 号：(0853) 28-0321
FAX 番 号：(0853) 28-0355
E メ ー ル：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.izuno.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆植物科学科　1学級　◆環境科学科　1学級
◆食品科学科　1学級　◆動物科学科　1学級

## 全校生徒数　421名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

①社会に通じる人間力を持った生徒
②自ら学ぶ姿勢を持ち、志をもって社会貢献する生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

①植物分野（作物・野菜・草花・果樹・バイオテクノロジーなど)、土木・造園分野（測量・施工・樹木など)、食品分野（分析・加工・製造など)、動物分野（乳牛・和牛・愛玩・バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
②実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
③将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**①基礎・基本の確実な習得**
「学び直し」の学習を取り入れ基礎学力の定着を図るとともに、漢字検定、農業技術検定全員受検を実施するなど、基礎・基本を確実に身に付けます。
**②体験活動の充実**
実験・実習やインターンシップで体験的・実践的に学びます。自らプロジェクト学習に取り組み、卒業論文を作成するなど研究的に学びます。
**③自己学習力の育成**
自ら読む・まとめる・聞く・発表する機会を確保し、学習の仕方や問題解決能力を養います。
**④ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業**
ICT を活用し、わかりやすい授業、安全な実習を行い、一人一人に応じた学びの場を提供します。

## 学校の特色

### (1) 校　訓　**耕魂・育命**…生命を育て、自らの魂を耕せ

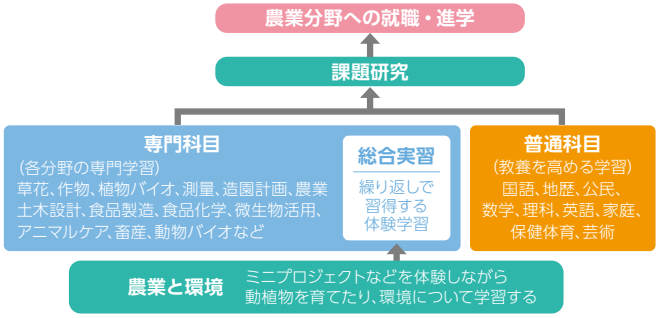
### (2) 部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。)

### (3) 学校行事

今年度は、6月12日（土）に出雲市民会館で「出雲農林発表会」を開催し、学習内容や農業クラブ活動の成果発表を行います。10月4日（月）に体育祭を出雲ドームで開催します。また農業祭は、11月12日（金）及び13日（土）に開催予定です。

## 各学科が目指す進路と資格取得




各学科の専門に応じた進路を目指し、就職が約48％（県内企業がほとんどで公務員も)、進学が約52％で大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。

| 学科名 | 資格取得 |
|---|---|
| 植物科学 | ◆初級バイオ検定◆農業技術検定<br>◆小型車両建設機械◆フラワー装飾技能検定 |
| 環境科学 | ◆測量士補◆土木施工管理技士造園技能士◆アーク溶接<br>◆小型車両建設機械◆クレーン、ローラー運転業務 |
| 食品科学 | ◆危険物取扱者（丙種・乙種)<br>◆食生活アドバイザー◆文書処理検定 |
| 動物科学 | ◆愛玩動物飼養管理士(二級)◆農業技術検定<br>◆危険物取扱者(丙種・乙種)◆初級バイオ検定等 |
| R2年度の主な実績（延べ人数） | |
| アグリマイスター顕彰制度…プラチナ1名：ゴールド1名：シルバー19名、漢字検定…2級4名：準2級26名：3級110名、文書読解・作成能力検定…3級123名、数学検定…準2級2名：3級3名、英語検定…3級98名、ビジネス文書検定…3級67名、危険物取扱者…丙種7名：乙種第4類…4名、バイオ初級…33名、フラワー装飾技能士…3級9名、測量士補…7名、土木施工管理技術者…2級16名、食生活アドバイザー…2級1名：3級5名、愛玩動物飼養管理士…2級20名、造園技能士…3級6名、農業技術検定…2級3名、3級112名 | |

# 島根県立 大社高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-0722　出雲市大社町北荒木1473 |
| 電 話 番 号 | (0853)53-2002 |
| FAX 番 号 | (0853)53-2244 |
| E メ ー ル | taisyakoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | http://www.taisha.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　5学級
◆体育科　1学級

## 全校生徒数　683名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 主体的に考え、他者と協力して課題解決ができる生徒
(2) 高い目標をもち、その達成に向けて見通しをもって取り組むことができる生徒
(3) 多様な価値観を認め、互いに助け合うことができる生徒
(4) 大社高校としての誇りを持ち地域社会に貢献する生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 自分で考えようとする姿勢が持てる生徒
(2) 目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒
(3) 自他を大切にする意識・態度のある生徒
(4) ①知的好奇心の旺盛な生徒【普通科】
②優れた能力と実績、意欲のある生徒【体育科】

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**社高のめざす教育**

校訓

自主自立の精神を培う
敬愛互助の心情を育む
創造発展の英知を養う

**教育目標**

郷土に思いをいたし、こころ豊かで、
たくましく生き抜く実践力のある人材を育成する

**カリキュラム・ポリシー（2学科共通）**

■生徒の主体性と他者と協働する力を育む活動の推進
■目標達成に向けて見通しをもって取り組む活動の推進
■生徒同士の学び合いを取り入れた授業づくり
■地域の課題から学ぶ「総合的な探究の時間」

**学校スローガン　「夢　努力　感動」**
**～自分を好きでいられる学校～(目指す学校像)**

### (1) 長い歴史と伝統

本校は、1898 年（明治 31 年）に簸川郡立島根県簸川尋常中学校として創立され、校名変更や女学校との統合、校舎移転等を経て、創立から 120 年を超える歴史と伝統ある学校です。卒業生は2万 8 千人を超え、日本や世界の様々な地域や分野で活躍しています。

### (2) 全国に誇る体育科

1973 年（昭和 48 年）に設置された体育科は、島根県で唯一無二の存在で、アスリートを養成する学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に、体育・スポーツに関する専門科目があり、キャンプ、スキー、スケート、水泳などの校外実習も行います。

### (3) 県高校総体男女総合４連覇

部活動には 95％を超える生徒が入部し、勉学との両立を図り活動しており、2019 年(令和元年)度は県高校総体で３年連続９回目の男女総合優勝を果たしました。男子総合優勝（３年連続４回目）、女子総合優勝(26 年ぶり３回目)も達成する完全優勝でした。また、コロナ禍の 2020 年（令和２年）度には、サッカー部などが全国大会に出場しました。2021 年（令和３年）度には、県高校総体４連覇を達成しました。

### (4)「教育課程実践モデル事業」で授業改善

2017 年(平成29年)度から２年間、「教育課程実践モデル事業」指定校となり、主体的・対話的で深い学びに向けて授業改善を推進しました。2018 年(平成30年)度、全教室にプロジェクター・スクリーン・実物投影機・iPad 等の ICT 関係機器を整備し、授業や「総合的な探究の時間」などに活用しています。

全国高校サッカー選手権大会出場〔5年ぶり10度目〕(2020年12月)

# 島根県立 大田高等学校

所　在　地：〒694-0064　大田市大田町大田イ568
電 話 番 号：(0854)82-0750
FAX 番 号：(0854)82-1333
E メ ー ル：odakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://ohda-hs.ed.jp/

平成 27 年 7 月に完成した新校舎

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　3学級　◆理数科　1学級

## 全校生徒数　381名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

地域とともに未来を切り拓き、たくましく生き抜く生徒
～自分自身で　決める・語る・動く　ことができる生徒～

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲ある生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

普通科は、1 年次は幅広く学び、2 年次より個々の進路に応じて文系・理系に分かれます。さらに、文系は 3 年次に国公立大学進学に対応したコースと公立大、私大、専門学校、就職の進路に対応したコースを選択できます。

理数科は理科、数学の関心を高めるカリキュラムが組まれています。つくば研修では最先端の技術に触れます。また課題研究ではグループごとにテーマを設定して、検証し結論を導きます。文系いずれにも進学できます。

生徒一人ひとりの進路希望に対応し、問題解決能力を高める教育を行います。

地域探究学習の一コマ

## 学校の特色

本校は大正 10 年に島根県立大田中学校として発足して以来、令和 3 年度 100 周年を迎える伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

**【進路状況】**

生徒の多くは、4 年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な学習の時間などを通して自分の将来について考えるとともに、未来を切り拓く力を身に付けていくことができます。

**【部活動の活躍】**

全校生徒の約 9 割が部活動に加入し活躍しています。

**【過去5年間の中国大会出場部】**

| | |
|---|---|
| 運動部 | ◆剣道部◆卓球部◆男子テニス部<br>◆柔道部◆陸上部 |
| 文化部 | ◆吹奏楽部◆囲碁将棋部 [ 囲碁、将棋 ]<br>◆写真部 |

**【過去5年間の全国大会出場部】**

| | |
|---|---|
| 運動部 | ◆弓道部◆ソフトテニス部 |
| 文化部 | ◆文芸・報道部 [ 文学部門、新聞部門 ]<br>◆写真部◆美術部◆囲碁将棋部 [ 囲碁、将棋 ] |

**【学校行事】**

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古 (1 年生) と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9 月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め 3 日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、良き思い出を心に残しています。

# 島根県立 邇摩高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-2301　大田市仁摩町仁万907 |
| 電 話 番 号 | (0854)88-2220 |
| FAX 番 号 | (0854)88-4417 |
| E メ ー ル | nimakoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | http://www.nima.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆総合学科　　3学級

## 全校生徒数　248名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 地域に愛着と誇りを持ち、一緒に仕事をしたいと思われる生徒
(2) 自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
(3) 多様性を認め、協働して問題を解決し、地域の発展に貢献できる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 基本的な生活習慣と基礎学力が身についており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒
(2) 本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、よりよい学校生活を築いていくことができる生徒
(3) 地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
(4) 自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) わかる、できたが実感できる授業の実践
・ＩＣＴ機器を活用した基礎学力の確実な定着
・ユニバーサルデザインやＳＳＴ（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れた授業
(2) 自分の進路や興味・関心により総合学科ならではの多様な選択ができる教育課程
・実習を重視し、検定・資格取得の学習も含めた専門的知識と技術の向上
・柔軟な科目選択による幅広い学びと多様な進路選択
(3)「産業社会と人間（総合学科原則履修科目）」「総合的な探究の時間」を柱としたキャリア教育や体験や地域連携を重視した活動の実践
・出会いと関わり合いを通して視野を広げ、自分を見つめ、多様な価値観を育成する
・地域社会や自らの課題に対し主体的に解決方法を探究し、進路実現に向け勤労観を養う
・専門的知識・技術を活用した課題解決学習（課題研究など）や邇摩高フェアの企画・運営によって地域への貢献方法を探究する
(4) 地域との協働による学校魅力化の推進
・コンソーシアムを活用して地域関係機関と連携しながら地域課題解決や地域貢献に取り組む

## 学校の特色

**【本校総合学科の特長】**

①幅広い選択制　②豊富な体験的学習活動
③少人数・専門的授業

**【実習中心に学ぶ専門的４系列】**

| 系　　列 | 学習内容等 |
|---|---|
| 農業とくらし | 農業生産、食品製造の学習 |
| みらいビジネス | 情報・簿記・流通・会計の学習 |
| 食とこども | 食物・保育の学習 |
| ひとと福祉 | 社会福祉・介護の学習 |

**【多様な選択教科・科目】**

２年次より１週間に 30 時間の授業の内、次の時間を自分で選択して学習します。

| 学　年 | 総合・自由選択教科の科目 | |
|---|---|---|
| ２　年 | １２時間 | ２９科目 |
| ３　年 | ２０時間 | ５９科目 |

**【取得を目指す主な資格】**

| | |
|---|---|
| 農業とくらし | ◆危険物取扱者（乙種、丙種）◆毒物取扱者<br>◆小型車輌系建設機械◆２級ボイラー技士<br>◆日本農業技術検定２、３級◆食生活アドバイザー |
| みらいビジネス | ◆全国商業高等学校協会 簿記、珠算、電卓、情報処理、商業経済、ビジネス文書１～３級<br>◆日本商工会議所　簿記、珠算２～３級<br>◆国家試験ＩＴパスポート |
| 食とこども | ◆全国高等学校家庭科技術検定<br>食物調理、被服製作、保育技術１～４級 |
| ひとと福祉 | ◆介護職員初任者研修課程◆あいサポーター<br>◆認知症サポーター◆普通救命講習Ⅰ<br>◆福祉住環境コーディネーター３級 |

**【特色ある教育活動】**

①邇摩高フェア　②アンバサダー事業（出前授業）
③邇摩高校学習成果発表会　④仁摩健康公園花時計の植替え
⑤石見銀山保全活動プロジェクト　⑥邇摩高を考える会（年２回）

石見銀山保全活動プロジェクト

# 島根県立
# 島根中央高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒696-0001　邑智郡川本町川本222 |
| 電 話 番 号 | (0855)72-0355 |
| FAX 番 号 | (0855)72-0388 |
| E メ ー ル | shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://www.shimane-chuo.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各35人定員

◆普通科(コース制･総合選択制)　3学級

## 全校生徒数　216名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆**自らうごく**
(自分で調べ、考え、判断して行動する)生徒　**自立**

◆**共にあゆむ**
(人と対話し、知恵と思いを共有する)生徒　**共生**

◆**未来をつくる**
(最良の未来に向け、困難に立ち向かう)生徒　**挑戦**

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆基礎的な学力や向学への態度が身についている生徒
◆年齢や所属を超えて多くの人との交流をもちたい生徒
◆地域の課題解決や新しいコトにチャレンジしてみたい生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**【様々な進路に対応する ＜教科･科目＞】**
自然科学コース、人文科学コース、地域デザインコース

**【学ぶ力を育てる ＜総合的な探究の時間＞】**
1年次：探究手法習得プログラム
2年次：個人探究プログラム
3年次：進路探究プログラム

**【学びに向かう力を育てる ＜課外活動＞】**
進学ゼミ、部活動、生徒会活動、地域教育プロジェクト

## 学校の特色

### 学びを支える土壌

◆全国100の中学校から集まる多様な文化的背景を持った生徒たち
◆まち親制度のある寮生活
◆高大連携の推進（島根県立大学／麻布大学等）
◆年齢や所属を超えた交流の場(卒業生／大学生／社会人等)
◆各コーディネーターの配置
(探究学習／高大連携／地域協働／部活動／寮運営等)
◆教育創生コンソーシアム島根中央（川本町／美郷町）
◆ICT環境の整備
◆島根中央高校後援会
◆ユネスコスクールネットワーク
◆習熟度に合わせた少人数指導体制
◆男女の区別なく、自由に選べる制服

### 2年生から学ぶ3つのコースの特色

**【人文科学コース】**
国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学（国公立大・私立大）や短大に進学したい人、文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、将来、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

**【自然科学コース】**
数学や理科を中心に学習します。理系の大学（国公立大・私立大）に進学したい人、将来、理・工学系、農学系、医療系への進路を考えている人に適しています。

**【地域デザインコース】**
「ふるさと学」、「まちごとキャンパス学習」など、地域をフィールドとして表現力・探究力を身に付けます。また、商業系科目、家庭系科目を学ぶことにより、社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。

まちごとキャンパス学習の一場面

# 島根県立 矢上高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒696-0198　邑智郡邑南町矢上3921 |
| 電 話 番 号 | (0855)95-1105 |
| FAX 番 号 | (0855)95-1995 |
| E メ ー ル | yakami-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://www.yakami.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

◆普通科　　2学級(60人定員)
◆産業技術科　1学級(35人定員)

## 全校生徒数 257名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆多様な分野でチャレンジすることができる確かな知識・技能を身に付けた人
◆地域社会の様々な課題に主体的に向き合い、地域の発展に寄与することができる人
◆思いやりの気持ちや協働する姿勢を身に付け、他者や社会との共生ができる人

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆中学校段階までの学力を身に付けている生徒
◆学習やその他の活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒
◆思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒
◆農業や工業に興味・関心がある生徒（産業技術科）

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆普通科２コース（探究・総合）、産業技術科３コース（植物･動物･工業）のコース制により、進路希望や興味･関心に応じた学びが可能
◆小規模校のメリットを生かした習熟度別授業・少人数指導により、生徒の学力や到達度に応じたきめ細かい指導を展開
◆地域住民・地元企業との密接な連携により、探究的・協働的な学びを充実

## 学校の特色

**【沿革】　大正３年　　矢上村立実業補習学校として創立**
**昭和 23 年　島根県立矢上高等学校となる**

県立高校に移管されるときには地域あげての協力があり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々に愛されています。

**【校訓】　「腕に覚えのある人間」**
**「筋金の通った人間」**
**「思いやりのある人間」**

**【教育方針】**

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした、丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にする学校です。

**【教育課程】**

普通科と産業技術科を併設しています。普通科は、２年次から進路志望により２つのコースに分かれ､選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制をとっています。産業技術科は、１年次は野菜・畜産・工業について幅広く学びます。２年次からは自分の興味・関心に応じて、野菜・畜産・工業の３つのコースのうち１つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

**【進路状況】**

約 80％が進学､20％が就職しています。進学先は､国公立･私立の４年生大学･短大･専門学校･看護学校など多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

**【部活動】**

小規模校ながら部活動の種類が体育部が８部、文化部が５部と多く、例年９割以上の生徒が部活動に加入しています。神楽愛好会や食と農研究会など特色のある活動も行われています。

# 島根県立 江津高等学校

所　在　地：〒695-0021　江津市都野津町293
電 話 番 号：(0855)53-0553
FAX 番 号：(0855)53-0838
E メ ー ル：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.gohtsu.ed.jp

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　2学級

## 全校生徒数　183名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

健康で安全な生活を実践し、持続可能な社会の創り手となるよう地域課題の当事者として自覚するとともに、自らの成長のために挑戦できる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

健康で安全な生活を希求し、社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる機会を準備します
- ◆地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
- ◆自ら探究すべき課題を発見できるように支援します。
- ◆家庭学習の習慣が定着するよう授業や課題を工夫します。

(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会を準備します
- ◆生徒の「やってみたい」を支援します。
- ◆主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
- ◆読書に親しむよう工夫し、言語活動を充実させ、言語能力を育てます。

(3) 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を準備します
- ◆部活動や社会活動などで、他者の価値観を尊重する態度を育てます。
- ◆地域社会の一員として自己有用感を感じられるよう支援します。
- ◆他者と協働し、答えのない問いに向かい続ける姿勢を養います。

## 学校の特色

**◆数字でわかる！江津高校の魅力**

**point1　99%･･･全校生徒の出席率**
⇒毎朝、元気に登校してくる生徒が多いのは、高校生活でやりたいことを見つけられているからです。

**point 2　11人･･･少人数指導クラス(数学の授業で実施)**
⇒解けなかった問題を教え合うにも先生に質問するにも、授業を受ける生徒の数はこれくらいがちょうどいい！

**point3　89%･･･全校生徒の部活動加入率**
⇒強制加入ではないのに、この高い割合！
それは、やりたい部活・やってみたい部活があるから！

**【校　　訓】 思慮・高邁・貫徹**

**【学校のキャッチコピー】**

**① 生徒の「やってみたい」を支援する学校**
NPO法人キーパーソン21が提唱するキャリア教育「夢！自分！発見プログラム」を取り入れ、一人一人の「わくわくエンジン」を発見するところから実現に向けて支援します。また、県内唯一の水球部や全国レベルのハンドボール部などがあるのも魅力です。

**② 多様性を大切にする学校**
一人一人の個性を尊重し、授業では少人数による指導を行います。総合的な探究の学習でも生徒が「やってみたい」地域課題解決学習を少人数グループで進めます。

**③ 地域と距離が近い学校**
KAWARAプロジェクトと名付けた地域課題解決学習に学校・地域をあげて取り組みます。コーディネータとともに「だっぴー会議」で企画し、地域とつながります。

**④ よりよい学びに向けて変革する学校**
COREハイスクールネットワーク構想（文部科学省研究指定事業），NIE実践指定をとおし，よりよい学びの環境を整えます。

# 島根県立
# 江津工業高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒695-0011　江津市江津町1477番地 |
| 電 話 番 号 | (0855)52-2120 |
| FAX 番 号 | (0855)52-2264 |
| E メ ー ル | gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://www.gotsu-th.ed.jp |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆機械･ロボット科　　1学級
◆建築･電気科　　1学級

## 全校生徒数　151名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

**―地域産業を担うテクノロジストの育成―**

◆教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆本校の使命や教育方針を理解し、将来の目標に向かって、工業に関する学業などに積極的に取り組み、ものづくりや資格取得などに目的意識を持って取り組む意欲のある生徒や、人権尊重の精神を持ち部活動や奉仕活動などにおいて、入学後も積極的に取り組む意欲がある生徒を求めています。

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

◆共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・勤労観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。また、課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行いプレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。

## 学校の特色

**【校　　訓】　「質実剛健」「不撓不屈」**

**【概要】**

明治 35 年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とします。昭和 9 年に県立江津工芸学校として開校し、開校 87 周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は 1 万 3 千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業の諸先輩方とのつながりも深く、卒業後も「江工会」のきずなで結ばれています。

**【教育課程】**

機械・ロボット科は、２年生から機械コースかロボット制御コースのどちらかを選択して学習を行います。

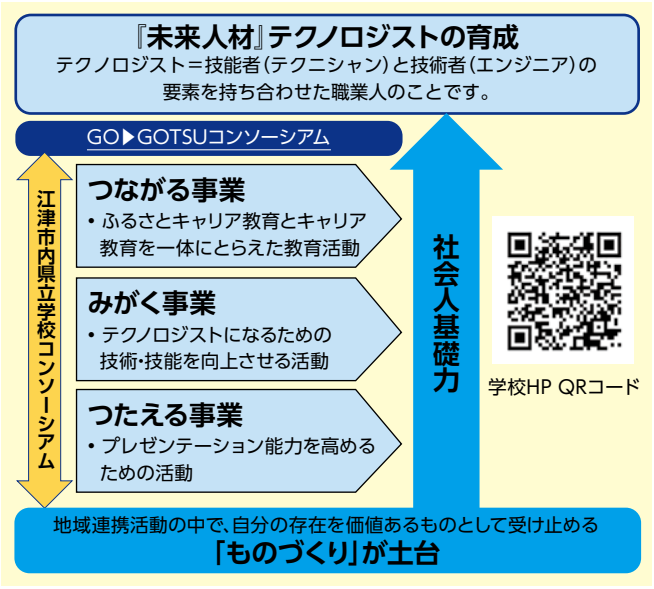
建築・電気科は、１年生の概ね５月末に建築コースか電気コースのどちらかを選択して学習を行います。

**【進路状況】**

就職者が約 8 割、進学者が約 2 割の割合で、就職先の約 7～8 割が県内企業です。企業とのつながりが強いので、不況においても求人倍率は高く、第一志望の就職先への内定率が高いのが特徴です。就職内定率 100％が続いています。〔求人倍率約 15.1 倍（R 2 年度)〕

**【本校の取り組み】**

はじめからプロを目指す！



# 島根県立 浜田高等学校

所　在　地：〒697-0024　浜田市黒川町3749
電 話 番 号：(0855) 22-0042
FAX 番 号：(0855) 22-2457
E メ ー ル：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.hamakou.ed.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　4学級　◆理数科　1学級

## 全校生徒数　556名 (R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

**DAViNCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)**

広範な知識・教養　多様な視点　柔軟な思考力

| | |
|---|---|
| Diversity 多様性 | 多様な価値観・個性を尊重できる感性 |
| Accord 主体性 | 自ら進んで取り組む力　of one's own accord (自発的) |
| Vision 先見性 | 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力 |
| Network 協働性 | つながりを大切にし、他者と協働する力 |
| Challenge 挑戦 | 失敗を恐れず、積極的に行動する力 |

## 求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

◆多様な価値観や個性を尊重する姿勢を持つ生徒
◆様々なことに関心を持ち、積極的に挑戦する生徒
◆【理数科】理数科目に対して、高い関心と学力を有する生徒
◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考えようとする生徒
◆つながりを大切にし、他者と協働できる生徒

## 学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

**普通科**

**楽しく力のつく授業【協調学習・ジグソー法等】**
「主体的・対話的で、深い学び」の実現

**HIRAKU【総合的な探究の時間】**
社会課題・地域課題・自己の将来像を探究

**課題研究** (理数科)

**生徒会活動・学校行事【浜高祭・芸術鑑賞等】**
主体性・協働性・挑戦を重視

**部活動**
主体性・協働性・挑戦

**地域活動・社会活動**
多様な経験・主体性・先見性

## 学校の特色

**【飛翔・石見の雄】**

浜田高校は平成25年度に創立120周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は4万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、地域の活性化、21世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

**【学力の向上】**

◆進路希望に合わせた学習内容
◆きめ細やかな指導体制
習熟度別学級編制、学力補充講座、特別講座、土曜補習
◆ＩＣＴ機器や協調学習によるわかりやすい授業を展開

**【部活動】**

◆運動部
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へ数多く出場するなど活躍しています。
◆文化部
吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭や各種コンクールに数多く出場するなど活躍しています。

**【充実した学校行事】**

◆クラス対抗合唱コンクール（ＭＦ）や東西南北4チームに分かれて競う体育祭など伝統ある学園祭（浜高祭）は地域からも注目されています。

**【総合的な探究の時間「ＨＩＲＡＫＵ」】**

◆普通科で地域の方と対話する「トークフォークダンス」を実施
◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
◆教科学習と地域の課題解決を結び付ける PBL (Problem Based Learning) を実施
◆キャリアパスポートを作成し、これまでの自分を振り返り、将来の進路を拓いていきます。
◆理数科では、首都圏での先端科学技術研修や地元の研究施設訪問、課題研究の先進的な学習に取り組んでいます。

2年　HIRAKU PBL［課題解決型学習］
地域の方から課題のヒントを得るプログラム

# 島根県立
# 浜田高等学校
# 定時制課程


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒697-8789　浜田市黒川町3749 |
| 電 話 番 号 | (0855) 22-0187 |
| FAX 番 号 | (0855) 22-2549 |
| E メ ー ル | hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://teitsu.hamakou.ed.jp/ |

## 設置学科　入学定員

◆普通科＜昼間部＞　40名
◆普通科＜夜間部＞　40名

## 全校生徒数　68名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

DAViNCh Gs（ダヴィンチ・ゴールズ）

| 広範な知識・教養 | 多様な視点 | 柔軟な思考力 |
|---|---|---|

| | |
|---|---|
| Diversity　多様性 | 多様な価値観・個性を尊重できる感性 |
| Accord　主体性 | 自ら進んで取り組む力　of one's own accord(自発的) |
| Vision　先見性 | 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力 |
| Network　協働性 | つながりを大切にし、他者と協働する力 |
| Challenge　挑　戦 | 失敗を恐れず、積極的に行動する力 |

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
◆高校生活で必要な生活習慣や態度が身についている生徒
◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
◆他者とのつながりを大切にできる生徒
◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**自分の学びと生活との両立が実現できるカリキュラム**

生活と両立しながらの学習：二部制

◆昼間部、夜間部のいずれかに所属
◆定通併修や他部履修も可能（条件あり）

協働を通して将来を切り拓く学習

◆生活体験発表・生徒会活動・畑作り
◆グループ研修・ボランティア活動・インターシップ・社会人基礎力講座等

## 学校の特色

浜田高校定時制は昭和 25 年に県西部で唯一の定時制夜間部普通科として発足しました。平成 24 年 4 月、新たに昼間部を設置し二部制となり、全日制と併用していた校舎とは別に新しく専用の校舎が建てられ、県西部の定通教育の拠点校として新たにスタートしました。

全日制課程と比べて自分の時間を多くとることができ、進学や就職のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

**【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】**

①二部制…どちらかの学習時間帯に所属します。
　昼間部（授業時間帯 13：10 ～ 16：30）
　夜間部（授業時間帯 17：25 ～ 20：40）
②修業年限…自分の所属する部でじっくりと学習し、4 年で卒業できます。
③三修制…学習状況が良好な場合には、通信制を併修することで 3 年で卒業することも可能です。

**【日課表】**

| | 時限 | 時間 |
|---|---|---|
| 昼間部 | 1 限 | 13：10 ～ 13：55 |
| | 2 限 | 14：05 ～ 14：50 |
| | 3 限 | 14：55 ～ 15：40 |
| | 4 限 | 15：45 ～ 16：30 |
| 夜間部 | 5 限 | 17：25 ～ 18：10 |
| | 6 限 | 18：15 ～ 19：00 |
| | 7 限 | 19：05 ～ 19：50 |
| | 8 限 | 19：55 ～ 20：40 |

# 島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所　在　地：〒697-8789　浜田市黒川町3749
電 話 番 号：(0855) 22-0187
FAX 番 号：(0855) 22-2549
E メ ー ル：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/

## 設置学科　入学定員

◆普通科　　100名

## 全校生徒数　218名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

DAViNCh Gs（ダヴィンチ・ゴールズ）

| 広範な知識・教養 | 多様な視点 | 柔軟な思考力 |
|---|---|---|

| | |
|---|---|
| Diversity　多様性 | 多様な価値観・個性を尊重できる感性 |
| Accord　主体性 | 自ら進んで取り組む力　of one's own accord(自発的) |
| Vision　先見性 | 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力 |
| Network　協働性 | つながりを大切にし、他者と協働する力 |
| Challenge　挑　戦 | 失敗を恐れず、積極的に行動する力 |

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
◆生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒
◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の習得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
◆他者とのつながりを大切にできる生徒
◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**自分のペースで学ぶことができるカリキュラム**

自分で計画を立てる学習：単位制
◆スクーリング（面接指導）受講
◆レポート提出等

自他を大切にして将来を見通す学習
◆地域巡検・生活体験発表・集団研修
◆生徒会活動・ボランティア活動
◆健康講座・社会人基礎力講座等

## 学校の特色

**【自分のペースで学ぶことができる学校】**

**①単位制**
　自分の学習のペースや目標に合わせ、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

**②スクーリング**
（日曜日：年間 20 回程度、火曜日：年間 20 回程度設定）
◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。
◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

**③レポート**
◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。
◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。
◆提出数は各科目ごとに決まっています。

**④修業年限　3 年以上**

入学から卒業まで

入　学
（前期：4 月、後期：10 月）
↓
受講手続
↓
レポート（科目ごとの課題）
スクーリング（授業の出席）
特別活動（生徒会活動・学校行事）
試験（前期・後期）
　学習活動
↓
修得単位数
1 年間で 30 単位
半期（前期・後期）で 15 単位
↓
卒業条件
74 単位以上修得
（必履修科目の履修含む）
特別活動 30 時間以上
新入生は在籍 3 年以上
↓
卒　業

# 島根県立
# 浜田商業高等学校

所　在　地：〒697-0062　浜田市熱田町675
電 話 番 号：(0855) 27-0064
FAX 番 号：(0855) 27-2841
E メ ー ル：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://shimane-hamasho.ed.jp

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆商業科　1学級　　◆情報処理科　1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に2学科から選択します。

## 全校生徒数　196名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

ビジネス教育を通して、知徳体バランスのとれた力を育むとともに、地域の活性化に貢献する生徒を育てる
(1) 地域に信頼され、また地域から必要とされる生徒
(2) 地域の活性化に向けた取り組みができる生徒
(3) キャリア教育の推進により進路実現に努める生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 商業に関する学習に興味・関心があり、目的意識を持つ生徒
(2) 学習活動と部活動の両立に熱意と意欲を持って努力する生徒
(3) 基本的生活習慣を身につけ、規範意識を確立している生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 気持ちの良いあいさつや身だしなみなどビジネスマナーを大切にした教育を実践する。
(2) ICT 機器の活用を推進し、時代の変化や社会の変化に対応する教育を推進する。
(3) 人権意識の高揚を図り、自他を大切に思う心を育む。
(4) 基礎学力の定着と主体的で探究的な学びにつながる授業を推進し、「思考力・判断力・表現力」を育てる。
(5) 商業高校として特色ある教育課程を編成し、専門性を高める。
(6) 高度資格取得に向けて、主体的・積極的に取り組む姿勢を育む。
(7) 家庭・地域・企業・他校種学校と連携し、地域・学校の活性化を図る。
(8) 部活動や生徒会活動を通して、自らを高める意欲の向上と責任感・連帯感の涵養を図る。

## 学校の特色

**【令和2年度進路状況】**

| | 男　子 | | | 女　子 | | | 合計 | % |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 商業 | 情処 | 小計 | 商業 | 情処 | 小計 | | |
| 就　職 | 12 | 4 | 16 | 10 | 18 | 28 | 44 | 60.3 |
| 進　学 | 1 | 7 | 8 | 11 | 10 | 21 | 29 | 39.7 |
| 合　計 | 13 | 11 | 24 | 21 | 28 | 49 | 73 | 100.0 |

**【地域に開かれた学校】**

地元事業所の方によるマーケティング講座やまちづくりセンター活動など各グループで地域と共に学ぶ授業を行っています。

保育体験、看護体験等を通して、将来について考える活動も実施しています。

**「浜商デパート」**は、地域の皆さまと一体となり活気あるイベントとなっています。

**「IT 人材育成事業」**では地元 IT 企業と連携し、IT を活用したビジネスプランを創造するなど、実社会に即した授業を展開し、地域社会に貢献できる人材育成に力を入れています。

**【部活動】**

文化部：文芸　生活科学　郷土芸能　吹奏楽
　　茶道　ＩＴ商業研究
**郷土芸能部は全国総文祭１３回出場**

運動部：野球　ソフトテニス　陸上競技　サッカー
　　バレーボール　バスケットボール
　　ソフトボール　弓道　柔道　卓球
**陸上競技部は県総体で男子４００m優勝**

**【入学者選抜について】**

部活動や学力、特別活動による推薦選抜を実施しています。推薦選抜、一般選抜ともに「一括募集（くくり募集）」です。

# 島根県立 浜田水産高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒697-0051　浜田市瀬戸ケ島町25の3 |
| 電 話 番 号 | (0855) 22-3098／22-3099 |
| FAX 番 号 | (0855) 23-4811 |
| E メ ー ル | hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | https://hamasui.ed.jp |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆海洋技術科　1学級　　◆食品流通科　1学級

## 全校生徒数　127名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

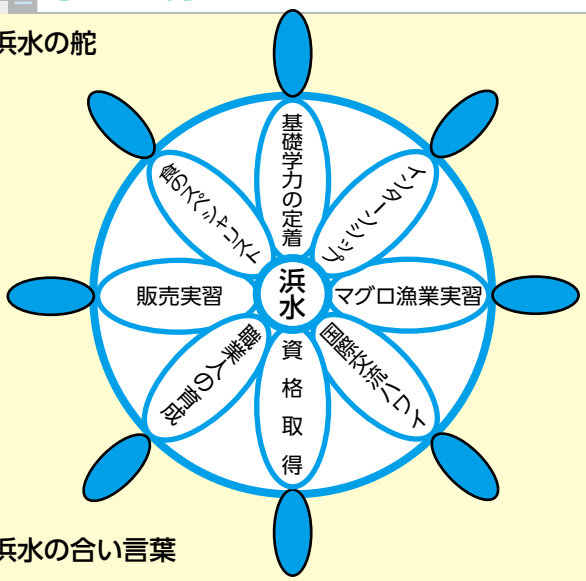
(1) 正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する
(2) 豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する
(3) 水産・海洋の専門的知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人間を育成する

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 水産教育に興味・関心を持ち、学ぶことへの強い意志を持つ生徒。
(2) 学校生活を送るにふさわしい基本的生活習慣を身に付けている生徒。
(3) 高校の諸活動を通して、自分自身を成長させていく努力を惜しまない生徒。

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

浜水の舵




浜水の合い言葉

Steady as she goes.　～針路を保て～

## 学校の特色

**【学習、資格、進路について】**

**海洋技術科**は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

**食品流通科**では、「食育」特に「食の安全･安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。

企業と共同して商品研究にも力を入れています。

**本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。**

三級海技士（航海・機関）、四級海技士（航海・機関）、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接等業務特別教育、2級ボイラー技士、潜水士、第三種冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日検日本語ワープロ検定、日検情報処理検定、HACCP（ハサップ）検定など。

進路については、例年約60%の生徒が就職し、40%が進学しています。就職者の約60%が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

**【専攻科（修業2年）】**

海洋技術科3年間を卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

**【望水寮】**

本校へは、水産・海洋教育を求めて日本各地から入学してきます。寮費は、土日を含め3食+光熱費込で月額41,000円です。

水高祭で石見神楽！

# 島根県立 益田高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒698-0017　益田市七尾町1-17 |
| 電 話 番 号 | (0856) 22-0044 |
| FAX 番 号 | (0856) 22-1442 |
| E メ ー ル | masudakoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | http://www.masuda.ed.jp |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　3学級　◆理数科　1学級

## 全校生徒数　390名 (R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

①行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
②確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
③豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

## 求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ
①社会や集団の中で自分自身と他者を大切にし、自立した生活ができる生徒
②将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
③主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
④知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
⑤理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒

## 学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

◆単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。
◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。
◆ＳＳＨ事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。
◆身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

## 学校の特色

島根県立益田高等学校は明治 45 年の創設以来、石西の中心校として長く石見の若者たちの学びの場として歴史を刻んできました。昭和 45 年に理数科を設置し、現在普通科 3 学級、理数科 1 学級です。平成 16 年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業に取り組んでおり、将来の地域・社会を担う科学技術系人材の育成を目指し、文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。令和 3 年度には創立 110 年を迎え、制服も大きく変わりました。創立以来の卒業生総数は 19,141 名です。

卒業生の進路は多岐にわたりますが、約 8 割の生徒が 4 年制大学に進学しています。国公立大学の現役のべ合格率は約 4 割で、SSH 指定校の効果もあり、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT 機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜた「わかる授業」そして「力がつく授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は 1 時限が 45 分、1 日 7 時限（火曜日は 8 時限）あります。家庭での予習・復習も大切にしながら獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。令和 3 年度から単位制に移行しました。習熟度別授業を増やし、3 年次には希望進路に応じた科目を選択できます。また、理数科の課題研究や普通科の課題探究等の探究的な活動も充実したものになっています。

益田高校では部活動（体育系 11 部、文化系 12 部）や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は 90％を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのが益高生活の大きな魅力です。

小学校での「出前実験」の様子

# 島根県立
# 益田翔陽高等学校

所　在　地：〒698-0041　益田市高津三丁目21番1号
電 話 番 号：(0856) 22-0642
FAX 番 号：(0856) 31-1043
E メ ー ル：masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://masudashoyo.jp/

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆電子機械科　1クラス　◆電気科　1クラス
◆生物環境工学科 1クラス　◆総合学科　1クラス

## 全校生徒数　388名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

①挨拶や時間厳守等、社会に通用するマナーを身につけた生徒
②自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
③基礎学力の定着や専門的な知識技能の向上を図り進路実現にチャレンジする生徒
④社会との多様な関りを通して自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

①志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる人
②部活動・生徒会活動などを通して、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある人
③基本的な生活習慣が身につき、着実な基礎学力を有する生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 県内唯一の複合型専門高校として、
各学科の特色を活かした教育課程を編成します。
・将来の職業に役立つ資格・検定
・魅力ある選択科目と各学科間の連携
(2)「益田市未来の担い手コンソーシアム」
「益田翔陽教育魅力化部会」の活性化に努めます。
・ライフキャリア教育の推進
・課題探究プロジェクト等による主体的・対話的な活動
・幼保・小中学校及び公民館等の地域の方々との繋がり
・郷土愛を育み、地域の専門的職業人の育成
(3)「授業第一」の姿勢を教職員・生徒ともに目指します。
・「翔陽スタンダード」を徹底し、基礎学力を養成
・部活動や農業クラブ、家庭クラブとの両立

## 学校の特色

**【校　　訓】創造　敬愛　誠実**

**【歴　　史】**益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成 18 年に開校した県内初の複合型専門高校

**【教育目標】**①旺盛な研究心を持とう
②互いの心を尊重しよう
③郷土を愛する心を持とう

**【資格取得】**

◆電子機械科
・技能検定機械保全２・３級
・技能検定旋盤２・３級
・小型ボイラー技士　・ガス溶接技能講習

◆電気科
・第一種電気工事士　・第二種電気工事士
・第三種電気主任技術者
・２級電気工事施工管理技士
・工事担任者
(第２級アナログ通信、第２級デジタル通信)

◆生物環境工学科
・農業技術検定　・初級バイオ技術検定
・測量士補　・２級土木施工管理技士
・小型車両系建設機械
・フラワー装飾技能検定

◆総合学科
・介護職員初任者研修
・文書処理能力検定・食生活アドバイザー
・全国高等学校家庭科技術検定

**【進路状況】**

卒業生の約 40％が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 60％は専門知識や資格を生かして就職し、内定率 100％を維持しています。

課題研究発表会

# 島根県立 吉賀高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-5522　鹿足郡吉賀町七日市937 |
| 電 話 番 号 | (0856)78-0029 |
| FAX 番 号 | (0856)78-0742 |
| E メ ー ル | yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | http://www.yoshika.ed.jp. |

## 設置学科　学級数　40人定員

◆普通科　1学級

## 全校生徒数　103名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 自他を尊重し、他者と協働できる人間の育成
(2) 当事者意識を持ち、粘り強く挑戦する人間の育成
(3) 答のない課題を解決するために行動する人間の育成
(4) 広い視野に立ち、未来を想像・創造できる人間の育成

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる
(2) 地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う
(3) 地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる
(4) 地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 生徒の意思や判断を尊重し、対話を通してビジョンを実現する教育活動
(2) 個別最適な学びを保障する少人数指導とキャリア教育
(3) 多様な人々と協働し、未来を創るアントレプレナーシップ教育
(4) 持続可能な地域づくりを目指す環境教育と地域クラブ活動

## 学校の特色

昭和 23 年創立の本校は「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成 13 年度から吉賀町内の 3 つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6 年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っていて、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かしつつ、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

**【校　　訓】　至誠・創造・努力**

### 【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、学校設定教科「環境」の選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

### 【進路状況】

過年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がありました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

### 【部活動】

体育系 4 部、文化系 6 部があります。また、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。地域クラブには、環境部門もあります。

### 【キャリア教育】

**「吉賀高校サクラマスプロジェクト」**

起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の方と協働し、地域の課題について探究し、その解決策を考え実践に移していきます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

### 【その他】

◆学習支援クラウドサービス「スタディサプリ」導入
　各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。
◆公設塾「よしか塾 NEXT」
　吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。
◆「サクラマス交流センター」
　吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。

吉賀高校全生徒･教職員

# 島根県立 津和野高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒699-5605　鹿足郡津和野町後田ハ12-3 |
| 電 話 番 号 | (0856)72-0106 |
| FAX 番 号 | (0856)72-0329 |
| E メ ー ル | tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp |
| HPアドレス | http://tsuwano.ed.jp/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　　2学級

## 全校生徒数　208名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

◆自ら学び行動できる生徒
◆他者と協働できる生徒
◆多様な価値観を尊重できる生徒
◆地域社会に貢献できる生徒

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

◆津和野で学びたい生徒
◆コミュニケーションを大切にする生徒
◆チャレンジする生徒
◆ゴールに向かって努力する生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

**【目指す学校像】**

「やってみたい」を「やってみる」にする学校

**【ツコウでの学び】**

◆「総合コース」では、基礎学力の定着とともに、実習や体験の機会を多く設定することで、実社会で必要とされる力を養います。
◆「探究コース」では、「総合的な探究の時間」による、地域の方々や仲間との協働的な活動を増やし、課題解決型学習に重点を置きます。
◆「自然科学コース」では、特に理系科目において少人数教育を実施することで、きめ細やかに学習を支援します。

## 学校の特色

**【学習活動】**

普通科のみの２クラス定員の学校ですが、少人数によるきめ細かな指導を目指して、１年次より３クラス編成としています。１年次は全員共通のカリキュラムですが、２年次以降、進路希望に応じて「総合」・「探究」・「自然科学」の３コースのいずれかを選びます。津和野高校独自の進路別カリキュラムのもと、進路目標にあわせた科目を選択することで、多様な進路を実現できます。

生徒一人一人の学力を伸ばすために、習熟度別授業や少人数指導を実施しています。希望する生徒に向けての進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。また、敷地内に町営英語塾 HAN-KOH が開設されており、放課後から夜間まで、専門スタッフの指導する英語指導を受けることができるとともに、他教科の指導や自学自習の場の提供など様々な学習支援を行っています。津和野高校は、関わる人の厚みにより、生徒個々の夢の実現を手厚くサポートしています。

**【学校行事】**

萩～津和野間を、全校生徒が一日かけて歩き通す「鍛錬行事」や、文化部合同公演「JAM」など、生徒が主体的に活躍する場面を大切にしています。

**【部活動】**

体育系７部、文化系５部があり、少人数でも全員が活躍できる部活動を展開しています。現在最も部員数の多い社会活動系の部活動「グローカル・ラボ」は、農作物の栽培を始めとして、地域社会に積極的に飛び出し、津和野での生活に溶け込みつつ活動しています。その主体的な活動の中から、高校時代に自ら企画して取り組みを進める「マイプロジェクト」に関わる生徒も多く生まれています。

トーク・フォークダンスの１コマ

# 島根県立 隠岐高等学校

| |
|---|
| 所　在　地：〒685-0006　隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原1 |
| 電 話 番 号：(08512)2-1181 |
| FAX 番 号：(08512)2-6195 |
| E メ ー ル：oki-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス：http://www.oki-hs.ed.jp/ |


## 設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　2学級
◆商業科　1学級

## 全校生徒数　196名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材を育てます 。

学力を育む
・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒（知識・技能）
・対話を通して自分の意見を明確に表現することができる生徒（思考力・判断力・表現力）

社会力を育む
・隠岐地域を出発点として日本や世界の将来のために行動する生徒（学びに向かう力）

人間力を育む
・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒（人間性）

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています 。
・学びの意義を見いだし、日常の学習に前向きに取り組むことができる人
・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする人
・隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる人
・自分を大切にし、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる人

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

地域との協働と先進的な教育課程で、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか
・これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
・ビジネスの 基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。（商業科）
・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

どのように学ぶか
・１学級 30 人の定員と少人数の指導により、教員が一人一人の生徒に寄り添いながら授業を行います。
・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
・地域や社会と連携し、体験とフィールドワークによる探究的な学びを実践します。
・ＩＣＴを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。
・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。

どのように育成するか
・各教科の専門的な学びを基礎に、教科横断的な学びの充実を図ります 。
・探究活動の成果は、様々な機会を通して隠岐の島町や大学・企業に発信します。
・特別活動での学びは、「キャリア・パスポート」により振り返りとまとめを行います。
・高校魅力化評価システムやルーブリック等を用いたパフォーマンス評価も活用し、多様な視点で学習評価を行います。

**【各科の特色】**

**◆普通科**

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入学共通テストを受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2 年次からは文系と理系とに分かれますが、3 年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

**◆商業科**

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを身に付けることを目標にしています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。平成 11 年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

**【部活動】**

体育系は平成 15 年春の甲子園に出場した野球部を始め 7 つの部、文化系は平成 26 年度県吹奏楽コンクール小編成の部で中国大会に出場した吹奏楽部を始め 6 つの部があります。全校生徒の約 93％が部活動に加入しています。

**【学校行事】**

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による近隣の小学校の学習サポート「放課後先生」や家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会と連携して取り組んでおり、2 年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学や企業に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。この他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3 年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

**【寄宿舎（清明寮）】**

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舎を設置しています。定員は男女合わせて 24 名、令和３年度は９名が入舎しています。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩 10 分です。

# 島根県立 隠岐島前高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒684-0404　隠岐郡海士町大字福井1403 |
| 電 話 番 号 | (08514)2-0731 |
| FAX 番 号 | (08514)2-0035 |
| E メ ー ル | okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | http://www.dozen.ed.jp |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆普通科　1学級　　◆地域共創科　1学級

※1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に普通科と地域共創科から学科を選択します。

## 全校生徒数　158名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

**①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する**
→すぐに答えのでない課題に対しても、問いを立てながら粘り強く試行し、自他のよさや強み、つながりを活用しながら協働的に互いの資質・能力を高め合うことができる

**②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する**
→よりよい未来の実現に向けて理想や目標を高く持ちながら、目の前のことを大切に積み重ねていくことができる。身の回りの近い存在に対して貢献することができる

**③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する**
→目の前に立ち現れる事象を積極的に理解しようと当事者意識を持ち、またその事象を何とかしようと現場で自らが率先して手足を動かし、粘りづよく行動することができる

**④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる**
→自分自身の心身の健康状態や情緒を理解し、他者を思いやった上での感情表現や人間関係の構築ができる

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

**①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒**
→主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
多様な他者を価値ある存在として尊重することができる

**②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒**
→前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる

**③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒**
→周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている

**④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒**
→自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやることができる
感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現することができる

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

＜両学科共通の教育課程方針＞
学ぶ喜びを感じながら、主体的・協働的・探究的・社会的に学びを深める
・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
・到達目標（資質・能力等）を明示し、全ての生徒が基礎・基本の力を身に付ける
・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、
気づく→考える→話し合う→実践する（巻き込む）→振り返る→気づく→…の探究サイクルを身に付ける
・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローカルな場面で実践や行動に移す

## 学校の特色

**【校訓】**

本校は**「真理・理想・進取」**を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

**【学校行事】**

本校では地域や海外と関わる多様な機会があります。2年次には全員でシンガポール海外研修に行き、地域での探究活動の成果を現地の大学生に向けて発表します。チームで協働しながら実践を行い、英語でプレゼンテーションをすることは、将来必要となる多文化協働力を体得する貴重な経験となります。

他にも、年間を通して、生徒会主催の学園祭や球技大会など様々な活動が行われています。中でも学園祭は、保護者・卒業生をはじめとする地域の皆さんにも参加していただき、とても盛り上がります。学園祭のフィナーレを飾る「火のつどい」は幻想的で感動的です。

**【部活動】**

地域国際交流部、ヒトツナギ部、男女バレー部、レスリング部、男女ソフトテニス部、女子バスケットボール部、軟式野球同好会、男子バスケットボール同好会があります。ヒトツナギ部は、「ヒトツナギの旅」を毎年企画し多くの中高生に島の良さを伝えています。地域国際交流部は地域のボランティア活動や国際交流活動を行っています。また、県の強化校に指定されているレスリング部は、近年では全国高等学校選抜大会優勝など、男女共に目覚ましい活躍を続けています。

# 島根県立
# 隠岐水産高等学校


| | |
|---|---|
| 所　在　地 | 〒685-0005　隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2 |
| 電 話 番 号 | (08512) 2-1526 |
| FAX 番 号 | (08512) 2-6079 |
| E メ ー ル | okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp |
| HPアドレス | http://www.shimanet.ed.jp/okisui/ |

## 設置学科　学級数

各40人定員

◆海洋システム科　1学級
◆海洋生産科　1学級

## 全校生徒数　153名(R3.5.1現在)

## 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 水産・海洋教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献する人材を育成する。
(2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身につけた人材を育成する。
(3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲・責任感・正義感の旺盛な人材を育成する。

## 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 本校進学に対し明確な目標を持ち、向上心をもって努力する生徒
(2) 協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒
(3) 規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒

## 学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1907 年創立の本校は、全国で 46 校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、海のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。様々な実習や学校行事など活気ある学校生活を通して、生徒たちは逞しく成長していきます。

2 年生からは興味・関心に応じて、海洋システム科は「海洋テクノコース」と「エンジニアコース」に、海洋生産科は「食品生産コース」と「資源生産コース」に分かれて学習します。

## 学校の特色

**【資格取得状況と特色ある学校行事】**

**(1) 資格取得**

3 年間で主に以下のような資格が取得可能です。

◆4 級海技士（航海・機関）　◆小型船舶操縦士
◆乙種危険物取扱者　◆二級ボイラー技士
◆一級海上特殊無線技士　◆第二種電気工事士
◆第三種冷凍機械責任者　◆栽培漁業技術検定
◆全商ビジネス文書実務検定　◆潜水士
◆スクーバーダイビング C カード　などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長になるための資格を取得することができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中で、全国トップクラスです。

**(2) 学校行事**

本校の特色ある学校行事としては、1 年生全員を対象とした 3 泊 4 日の日程で行われる集団宿泊訓練（海洋訓練）があげられます。夏の暑さにも負けず、4 日間カッター漕艇を主とした厳しい訓練が行われます。この海洋訓練をとおして、規律・気力・体力・協調性を養い、海で生きていくことができる強くたくましい人材を育成します。

**【寄宿舎】**

平成 16 年 9 月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、平成 26 年 6 月に第 2 寮が増築されました。1 室 2 人部屋で、男子 70 ～ 66 名、女子 6 ～ 10 名が入寮できます。第 1 寮、第 2 寮とも学校の敷地内にあり、学校まで徒歩 1 分以内の距離です。寮費は月額 50,200 円（1 日 3 食の食費を含んだ令和 3 年度実績）です。隠岐の島町に住民票を移動した場合は、月額 5,000 円（令和 3 年度実績）の補助金が支給されます。

寮夕食風景

# 松江市立
# 皆美が丘女子高等学校

所　在　地：〒690-0835　松江市西尾町540-1
電 話 番 号：(0852) 39-0216
FAX 番 号：(0852) 39-0829
E メ ー ル：matsueshijo@city.matsue.ed.jp
HPアドレス：http://www.shijyo.city.matsue.shimane.jp/

## 設置学科　学級数

各30人定員

◆普通科　3学級
◆国際コミュニケーション科（令和３年度新設）　1学級

## 全校生徒数　287名(R3.5.1現在)

## 学校の特色

中・四国唯一の公立女子高等学校として、昭和 29 年 4 月に開校。平成 7 年 4 月国際文化科を設置。平成 17 年 4 月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成 27 年にユネスコスクールに認定。令和３年４月校名を松江市立皆美が丘女子高等学校に変更し、国際文化観光科を国際コミュニケーション科に改編。

**【教育目標】**

本校では次のような教育目標を掲げています。

**1. 主体的な学びを促す教育の推進**
**2. 規範意識の醸成と基本的な生活習慣の育成**
**3. 国際教育・英語教育の推進**

**【本校の特色】**

平成 20 年度より全国でもほとんど例を見ない 1 クラス 30 名学級を実現しました。各 HR 教室には電子黒板を設置し、タブレットは全員に配布し、ICT 機器を使った授業を展開しています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数の多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系 6、文化系 8 の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2 名の ALT 配置は県内に誇り得るものです。

令和３年度入学生からは「学びのその先へ」をキーワードに、上級学校での学びを先取りする授業を行います。また、学んだことが将来の自分自身のキャリアにつながる授業も選択できるようにしています。

学校設定科目として「まつえ学」を全員が学び、松江市をフィールドとして、地域課題に迫る学習をとおして、「気づき・考え・行動する」力の育成を目指しています。

**【教育課程】**

普通科は 1 年次には全員が共通の科目を学びます。 2 年次からは進路希望に応じて「総合進学コース」「キャリアデザインコース」のどちらかを選択します。「キャリアデザインコース」では更に将来のキャリアにつながる 4 つの「エリア」（福祉・医療、保育・教育、家政・栄養、観光・ビジネス）からひとつを選択し、上級学校の学びを先取りした学びを展開します。

国際コミュニケーション科は専門学科として外国語（特に英語）を多く学習し、大学などへの進学を目指します。韓国語・中国語（いずれかを選択）の授業も行います。

**【入学者選抜】**

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦選抜（定員の一部）も実施しています。

**【進路状況】**

進学する生徒が約 9 割、就職する生徒が約 1 割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

**【学校行事】**

1 年生フレッシュスタート研修、学校磨き、遠足、球技大会（年 2 回）、学園祭（皆美が丘祭）、海外研修旅行（国際コミュニケーション科）、国内修学旅行（普通科）。

1 年生フレッシュスタートでは入学当初に調理実習（ガールズランチ）や学年体育を実施し、親睦をはかります。

総合体育館で行われる体育祭